SONY

4-461-373-**01**(1)

デジタルペーパー

取扱説明書

ご使用になる前に、同梱(紙)のクイックスタートガイドを必ずお読みください。
基本操作ガイド(本機に収録)は、基本的な使いかたを説明しています。
この取扱説明書には、「デジタルペーパー」の操作方法や機能、ドキュメントの転送方法などが記載されています。本機を使用する前に、本書(取扱説明書)をよくお読みください。

DPT-S1

© 2013 Sony Corporation

目次

はじめに

本機を使用する前に 4
本機の特長 4
取扱説明書(本書)について 4
本機でできること 5
充電方法 6
充電する 6
電池を長持ちさせる 7
電源 8
電源を入れる／切る 8
各部の説明 9
全体図 9
ボタンについて 10
専用のスタイラスペンについて 10
microSDメモリーカードスロットについて 11

基本操作

タッチパネルの操作 12
ホームメニュー 13
ホームメニューとアプリケーション 13
スクリーンキーボード 16

ドキュメントの追加

ドキュメントの追加 17
本機にドキュメントを転送する 17

ドキュメント一覧の操作

ドキュメント一覧 19
ドキュメント一覧を操作する 19
一覧の表示を切り換える 19
キーワードでドキュメント名を検索する 20
ドキュメント一覧のツールアイコン 20
メニューを使用する 20
コンテンツ(ドキュメントなど)の削除 21
コンテンツを選択して削除する 21
複数のコンテンツをまとめて削除する 21

読む

ドキュメントを読む 22
ドキュメントを選択して開く 22
複数のドキュメントをまとめて開く 22
ページを操作する 23
ページ移動パネルを使用する 23
4ページ／9ページ表示にする 24
表示を拡大する 24
タブを操作する 25
ブックマークを付ける 26
キーワードでドキュメント内の文字列を検索する 27
メニューを使用する 27
ワークスペースを活用する 28
ワークスペースとして保存する 28
ワークスペースを開く 29
ワークスペースを削除する 29
メニューを使用する 29

書く

ドキュメントに注釈を付ける 30
ツールボックスを使用する 30
ページに直接手書きをする 31
ハイライトを付ける 31
消しゴムで手書きやハイライトを消す 32
テキスト付箋メモを付ける 33

手書き付箋メモを付ける 34
注釈の一覧を表示して検索する 35
ノートを活用する 37
ノートを作成する 37
ノートを編集する 37
ノートを削除する 38
本機からネットワークドライブにノートを送信する 38
ノートのツールアイコン 38
メニューを使用する 38

ネットワーク

Wi-Fiネットワークの設定 39
Wi-Fi機能をオンにする 39
設定方法を選択する 39
ネットワークドライブの利用 45
本機とネットワークドライブの設定をする 45
本機とネットワークドライブを同期する 46
同期ドキュメントを本機で開く 46
同期ドキュメントを削除する 47
本機からネットワークドライブにドキュメントを送信する 47
メニューを使用する 49
ブラウザー 49
Webページを表示する 49
Webページの表示を拡大する 50
ダウンロードする 50
複数のウィンドウを使用する 51
お気に入りや表示履歴を使用する 51
ブラウザーの設定をする 53
メニューを使用する 53

各種設定

設定変更 54
設定を変更する 54
一般設定 54
ワイヤレスネットワークの設定 54
ネットワークドライブの設定 54
アプリケーションの設定 54
日付と時刻の設定 55
システム設定 55
リセット 55
本体情報 56
シャットダウン 56

その他

困ったときは 57
困ったときは 57
ペンホルダーを再装着する 57
ペン先を交換する 57
本機の症状 58
ネットワークの症状 59
ドキュメントについて 60
コンピューターとの接続に関する症状 61
microSDメモリーカードについて 61
ご使用上の注意 62
同梱のACアダプター使用上の注意 65
商標について 66
主な仕様 67
主な仕様 67
サポートしているファイル形式 68
動作環境 68
保証書とアフターサービス 69
保証書 69
アフターサービス 69

本機を使用する前に

本機の特長

- **大型13.3インチ薄型軽量電子ペーパーを採用**
  画面はA4サイズ相当で、フレキシブル電子ペーパーを採用しているため、大型でも軽量です。
- **細かい文字が書ける専用のスタイラスペンを付属**
  電磁誘導方式のペンを採用しているため、細かい文字が書けます。
- **指での操作とペンでの書き込みが併用できるハイブリッドタッチパネルを採用**
  光学式と電磁誘導式タッチパネルにより、指でページをめくったり、メニューを操作したりすることに加え、専用のスタイラスペンで文字や絵を書くこともできます。
- **大容量のドキュメントをらくらく持ち運ぶ**
  大容量のオリジナルドキュメント(PDFファイル)をコンピューターから本機に転送して持ち運べます。本機の内蔵メモリーには約2,800ファイル*を保存できます。最大32GBのmicroSDメモリーカードに対応しているため、保存容量を増やせます。
- **電子ノートの感覚で文字や絵を書く**
  手書き文字や絵を専用のスタイラスペンでドキュメントに詳細に書けます。ブックマークやハイライト、テキスト付箋メモ、手書き付箋メモを付けることもできます。また、手軽に新規のノートを作成できます。
- **本機のロック**
  4桁の数字で本機にロックをかけられます。電源を入れてもロックNo.がわからなければ内部のドキュメントは読めません。
- **机の上の仕掛りを保存するワークスペース**
  机の上に広げたドキュメントのイメージを作業ごとに名前をつけて保存できます。その作業で開いたタブとページ位置が保存できるので、ワークスペースからいつでもまとめて開くことができ、作業を再開することが可能です。
- **ページビューを切り換えて視覚による高速検索**
  1画面に表示するページを4ページ／9ページに切り換え、多くのページを目視で高速検索できます。テキスト付箋メモや手書き付箋メモはページ上にアイコンで表示されます。
  また、ページをめくるときに、めくる側に動かした指を離さずに止めておくと、高速でページをめくることができます。
- **USB接続で本機⇔コンピューター間で簡単に転送**
  USBケーブルで本機とコンピューターを接続し、ドキュメントを転送できます。本機で付けた手書き付箋メモは、コンピューターではPDFファイルとして添付されています。
- **Wi-Fiを利用し、ネットワークドライブとの同期が可能**
  特定のネットワークドライブにアクセスして本機とネットワークドライブのドキュメントを同期することができます。

* 1ファイルを1 MBとした場合のファイル数です。

取扱説明書(本書)について

本機を使用する前に、同梱されている「クイックスタートガイド」や、本機に収録されている「基本操作ガイド」をお読みください。
本書には、本機の各種機能の説明や操作方法などが記載されています。

ご注意

- 本書に掲載されている本機の画面やイラストは実際の製品と異なることがあります。

本書で特定のページを探す

目次から該当のページを表示できます。
本書を表示中に ☰（メニュー）ボタンを押し、［目次］をタップします。

本書内のリンク先に移動する

点線（下線）が付いた箇所をタップすると、そのページに移動できます。
直前のページに戻るには ☰（メニュー）ボタンを押し、［ページ移動］➡ ⮌（直前に戻る）の順にタップします。

本機でできること

ドキュメントを転送する

コンピューターから本機にドキュメントを転送できます（17ページ）。

本機を使いこなす

表示の変更

- ピンチイン（2本の指で画面にタッチして閉じる）で4ページ／9ページ表示にする（24ページ）
  ピンチイン1回 ➡ 1画面に4ページを表示
  ピンチイン2回 ➡ 1画面に9ページを表示
  1画面に複数のページを表示すると、注釈を素早く探せて便利です。
- 拡大する（24ページ）
  ドキュメントを標準サイズで表示中にピンチアウト（2本の指で画面にタッチして開く）で拡大し、ピンチイン（2本の指で画面にタッチして閉じる）で元に戻ります。

タブの操作（25ページ）

注釈機能

- ブックマークを付ける（26ページ）
- ページに直接手書きをする（31ページ）
  線の太さや色を選択できます。
- ハイライトを付ける（31ページ）
- テキスト付箋メモを付ける（33ページ）
- 手書き付箋メモを付ける（34ページ）

検索

- キーワードでドキュメント内の文字列を検索する（27ページ）
- 注釈を検索する（35ページ）
- ドキュメントを検索する（20ページ）

リンク先に移動（5ページ）

ワークスペース（28ページ）

現在開いているすべてのタブをワークスペースとして保存し、あとからまとめて開けます。

ノート（37ページ）

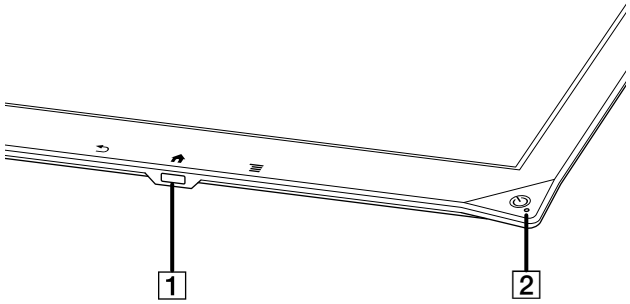
ネットワーク

- ネットワークドライブを利用する（45ページ）
- ブラウザーでインターネットに接続する（49ページ）

充電方法

充電する

充電状態はステータスバー右側の電池アイコンで確認できます(7ページ)。
電池の残量が少なくなったときは、次のいずれかの方法で充電してください。



1 ⇳ マイクロUSB端子

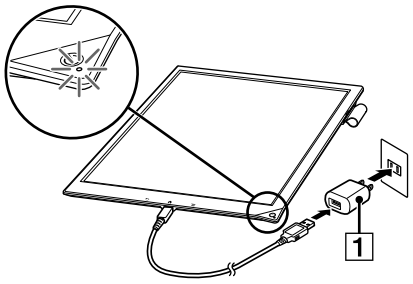
2 充電ランプ

ACアダプターで充電する

1 **付属のUSBケーブルを、本機のマイクロUSB端子とACアダプターに接続する。**

2 **ACアダプターをコンセントにつなぐ。**

充電中は電池アイコンが ⚡ になり、充電ランプが赤色に点灯します。充電が完了すると電池アイコンが 100% になり、充電ランプが消灯します。



1 ACアダプター

ご注意

- 推奨温度の範囲内(5℃～ 35℃)で充電してください。推奨温度の範囲外で充電できないときは、本機からUSBケーブルを取りはずし、推奨温度の範囲内に戻してから、再度USBケーブルを接続して充電してください。

ヒント

- 充電完了まで約2.5時間かかります。

コンピューターに接続して充電する

1 **お使いのコンピューターの電源を入れる。**

2 **付属のUSBケーブルで、本機とコンピューターを接続する。**

充電中は電池アイコンが ⚡ になり、充電ランプが赤色に点灯します。充電が完了すると電池アイコンが 100% になり、充電ランプが消灯します。

3 **充電が完了したら、本機とコンピューターからUSBケーブルを取りはずす。**

ご注意

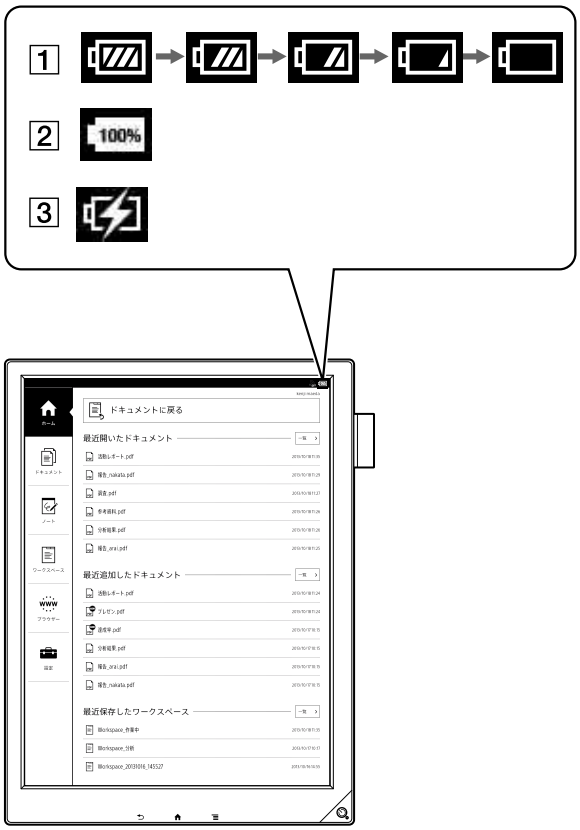
- 充電するときは、接続しているコンピューターの電源が入っていることを確認してください。コンピューターの電源が切れていると充電されません。電源が入っていてもスリープモードやスタンバイモード、休止状態のときは充電されません。充電中はコンピューターがスリープモードなどにならないようにしてください。
- コンピューターに接続しているときは、本機の ⏻ (電源)ボタンは使用できません。

ヒント

- 充電完了まで約3.5時間かかります。

電池の残量を確認する

電池の残量や充電状態は電池アイコンで確認できます。



番号	説明
1	アイコンのバーが4本のときはフル充電、またはフル充電に近い状態です。電池を消費するとバーの数が減り、電池の残量がほとんどなくなるとバーは0本になります。
2	充電が完了した状態です。
3	充電中です。

電池を長持ちさせる

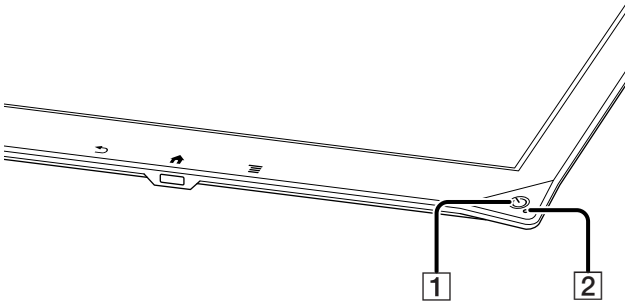
- 本機を使用しないときは、電源を完全に切ってください。
- 本機を充電せずに長時間放置しないでください。電池の性能が低下する可能性があります。
- 推奨温度の範囲内(5℃～ 35℃)で本機を使用･収納してください。
- ネットワークに接続する必要がないときは、Wi-Fi機能をオフにしてください。
- 電池を長持ちさせるには[ワイヤレススタンバイ]をオンに設定してください。
- ネットワークドライブと自動同期する必要がないときは[自動同期]をオフにしてください。

次の場合には電池の消費が早くなります

- Wi-Fi機能でネットワークにアクセスする。
- [Wi-Fi設定]画面を表示したままにする。
- 画像が多いドキュメントやWebページを表示する。
- microSDメモリーカード内のドキュメントを表示する。
- microSDメモリーカードを頻繁に抜き差しする。
- 大量のドキュメントが保存されているmicroSDメモリーカードを読み込む。
- 注釈やキーワード検索を頻繁に使用する。
- 頻繁に手書きをする。
- [ワイヤレススタンバイ]をオフに設定している。
- [自動同期]をオンに設定している。

電源

電源を入れる／切る



1 ⏻（電源）ボタン

2 充電ランプ

電源を入れる

1 **⏻（電源）ボタンを押す。**

⏻（電源）ボタンを押したときに充電ランプが赤色で3回点滅した場合は、電池の残量がない状態です。付属のACアダプターを本機に接続、または付属のUSBケーブルで本機をコンピューターに接続し、充電してください。

電源を切る（シャットダウン）

1 **⏻（電源）ボタンを約3秒長押しする。**

2 **[はい]をタップする。**

スリープモードにするより電源を切ったほうが電池の消費を抑えられます。本機を長期間使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。

[設定]から電源を切ることもできます。

1 **⌂（ホーム）ボタンを押し、[設定] → [シャットダウン] → [はい]の順にタップする。**

スリープモード

スリープモードにすることにより、電池の消費を抑え、意図せず画面にふれて誤動作するのを防ぎます。

電源が入った状態で⏻（電源）ボタンを押すと、スリープモードになります。スリープモード時はスタンバイ画面が表示されます。

スリープモード時に⏻（電源）ボタンを押すと、スリープモードが解除されます。

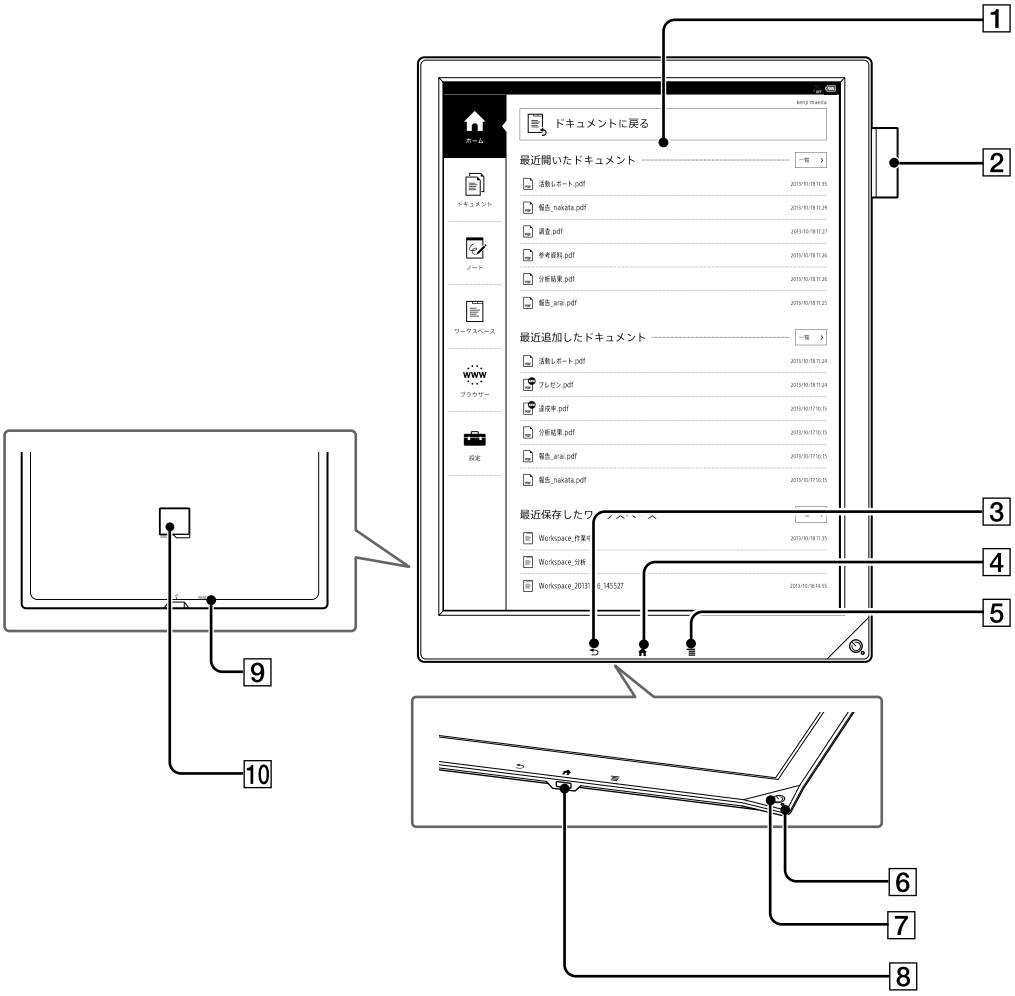
省電力機能

約1時間操作をしないと、省電力機能により自動的にスリープモードに入ります。さらに3日間操作をしないと、電源が完全に切れます（シャットダウン）。省電力機能はオフにできません。

各部の説明

全体図

本機のボタンなどを説明します。



1 タッチパネル

2 ペンホルダー

3 ⮌（バック）ボタン

4 ⌂（ホーム）ボタン

5 ☰（メニュー）ボタン

6 充電ランプ

7 ⏻（電源）ボタン

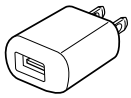
8 USB マイクロUSB端子

9 RESET（リセット）ボタン

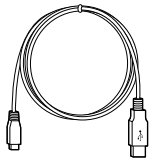
10 microSDメモリーカードスロット

付属品

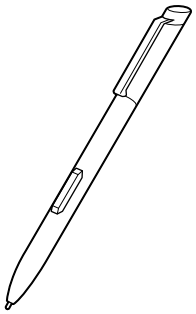
- ACアダプター×1



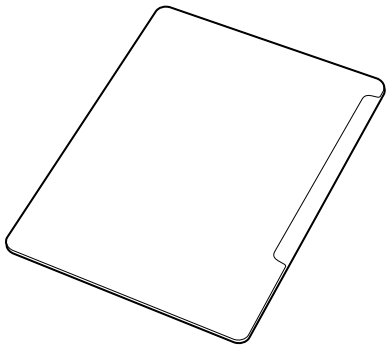
- USBケーブル×1



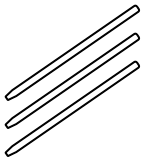
- スタイラスペン×1



- スリーブケース×1



- 替え芯×3



- 芯抜き×1

ボタンについて

⏻（電源）ボタン

電源の入／切や、スリープモードにします（8ページ）。

⌂（ホーム）ボタン

ホームメニューを表示します。

⮌（バック）ボタン

前の画面、またはドキュメント一覧に戻ります。

☰（メニュー）ボタン

各アプリケーションで使用可能なオプションメニューを表示します。

専用のスタイラスペンについて

専用のスタイラスペンを使用して、ドキュメントに手書きでメモを書く、消しゴムで消すことができます。ペンのボタンを押しながら文章をドラッグすると、ハイライトを付けられます。注釈の表示や削除もペンのボタンを押しながら行うことができます。

ご注意

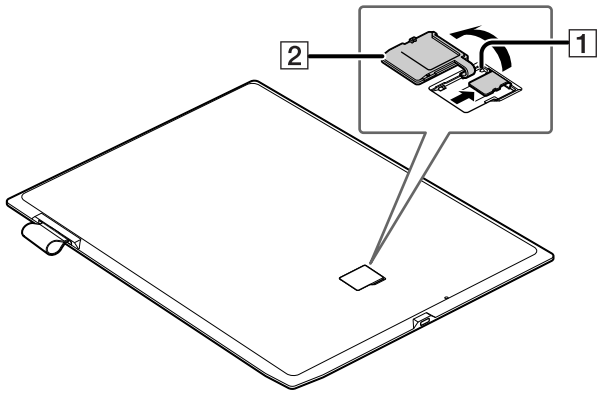
- 本機に付属の専用のスタイラスペンのみをご使用ください。その他のスタイラスペンでは正しく機能しないことがあります。
- スタイラスペンを使用しないときは、本機のペンホルダーに入れてください。ペン先が押された状態で保管した場合、ペン先の感度が悪化する可能性があります。

microSDメモリーカードスロットについて

microSDメモリーカードスロットは本機裏面にあります。microSDメモリーカードの端子部を下にして、スロット内に記載されている矢印の向きに合わせて挿入します。本機がmicroSDメモリーカードにアクセス中は、microSDメモリーカードアクセスランプがオレンジ色に点灯します。microSDメモリーカードの使用中はスロットカバーを閉じてください。
microSDメモリーカードの初期化については、55ページをご覧ください。

ご注意

- microSDメモリーカードアクセスランプが点灯しているときは、microSDメモリーカードを抜かないでください。
  microSDメモリーカードを取り出すときは、一度奥に押した後、指の腹でゆっくりスライドさせてください。



1 microSDメモリーカードアクセスランプ

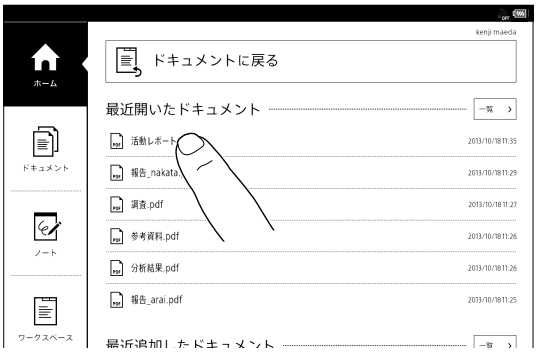
2 スロットカバー

タッチパネルの操作

タッチパネルでは次の操作ができます。指のかわりにペンを使用することもできます。小さな項目や文章内の特定の部分を選ぶときなど、細かい操作はペンを使用すると便利です。

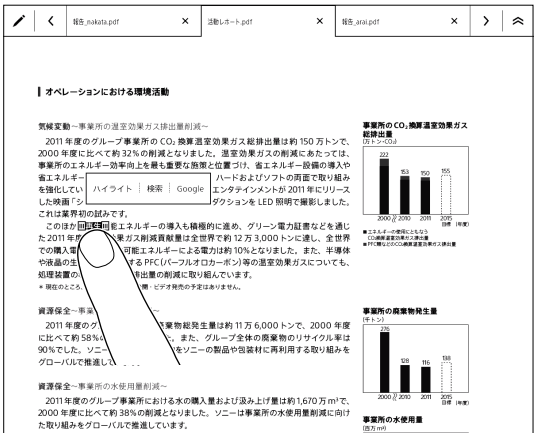
タップ(軽くたたく)

画面上のアイコンやメニュー項目などを指で軽くたたいて選択したり開いたりします。



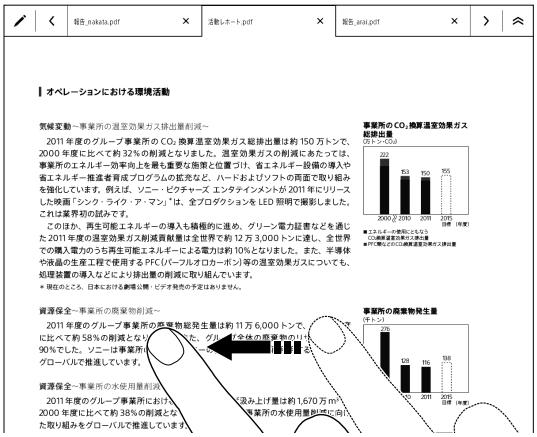
タップ&ホールド(長押しする)

タッチした指を画面から離さずに長押しすると、そのときにできる操作がポップアップで表示されます。ドキュメント一覧で長押しすると、ファイルのオプションメニューが表示されます。



スワイプ(軽くなぞる)

ページをめくります。なぞる方向によって、前／次のページに移動します。ページをめくる方向は (メニュー)ボタンを押し、[ページ方向]をタップしてドキュメントごとに左開き／右開きを設定できます。
ドキュメント一覧で上下になぞると、前／次のページに移動します。

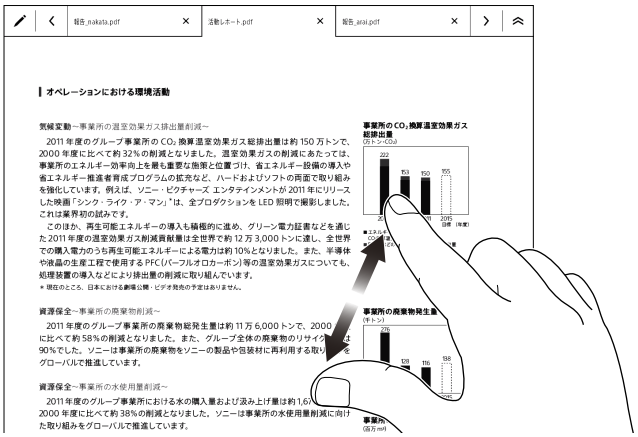


スワイプ&ホールド(スワイプして、画面から指を離さない)

スワイプした指を画面から離さずに長押しすると、ページを連続でめくります。指を離すと、ページめくりが止まります。

ピンチ(指を2本使って開いたり閉じたりする)

ドキュメントを標準サイズで表示しているとき、2本の指で画面にタッチして閉じると1画面に4ページ表示、再度2本の指で閉じると9ページ表示に切り換わります(24ページ)。2本の指で画面にタッチして開くと、元に戻ります。
ドキュメントを標準サイズで表示しているとき、2本の指で画面にタッチして開くと拡大表示、2本の指で画面にタッチして閉じると縮小表示に切り換わります(24ページ)。



ヒント

- 4ページ／9ページ表示中に読みたい1つのページをタップすると、1ページ表示に切り換わり、そのページが全画面で表示されます。

ドラッグ（タップした指を離さず動かす）

画面にタッチしたまま指を動かすと、拡大表示されたページの表示位置を移動できます。

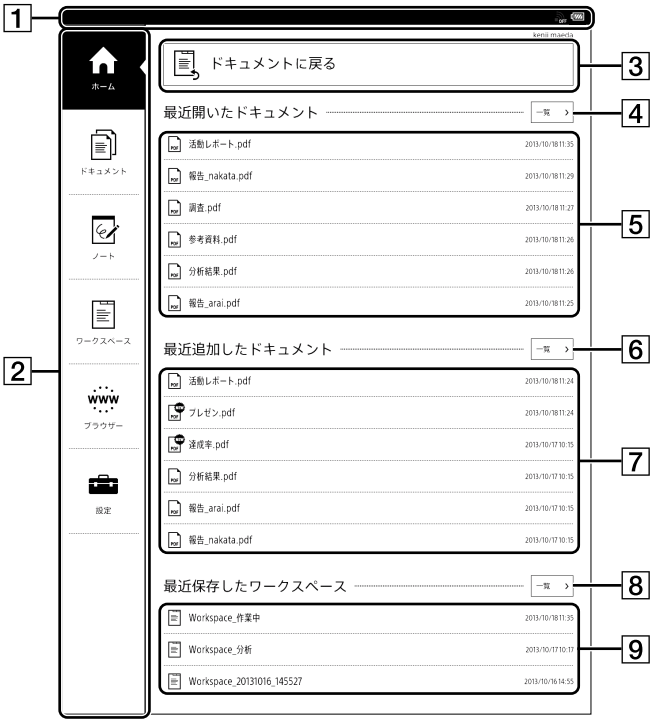
ご注意

- 画面にペンが近付くと、指でのタッチパネル操作が無効になります。

ホームメニュー

ホームメニューとアプリケーション

（ホーム）ボタンを押すと、ホームメニューが表示されます。ホームメニューにはアプリケーションも表示されます。



1 ステータスバー
ユーザー名を設定すると、ステータスバーの下に表示されます。

2 アプリケーション

3 ［ドキュメントに戻る］

4 最近開いたすべてのドキュメントの一覧へ

5 最近開いたドキュメント

6 最近追加したすべてのドキュメントの一覧へ

7 最近追加したドキュメント

8 最近保存したすべてのワークスペースの一覧へ

9 最近保存したワークスペース

ヒント

- ホームメニューの[最近開いたドキュメント]欄には、直近に開いたドキュメントが表示されます。ドキュメントをタップすると、前回のページを表示します。
- ホームメニューの [最近追加したドキュメント]欄には、直近に追加したドキュメントが表示されます。タップすると、ドキュメントが開きます。

アプリケーション	説明
[ホーム]	ホームメニューを表示します。
[ドキュメント]	ドキュメント一覧を表示します(19ページ)。
[ノート]	ノートの一覧を表示し、ノートの新規作成などができます(37ページ)。
[ワークスペース]	現在開いているすべてのタブとページ位置をワークスペースとして保存し、あとからまとめて開けます(28ページ)。
[ブラウザー]	ブラウザーを起動します(49ページ)。
[設定]	本機の各種設定を行います(54ページ)。

ステータスバー

Wi-Fi機能の電波状況や電池の残量、ダウンロード状況などの各種情報が表示されます。

アイコン	説明
	インターネットにアクセス中です。
	ドキュメントやアップデート用ソフトウェアのダウンロード中です。
	ドキュメントやアップデート用ソフトウェアのダウンロードが完了すると表示されます。 ダウンロードに失敗すると、 が表示されます。 アイコンを消去するには通知パネルを表示して[通知を消去]をタップします。通知パネルでダウンロードしたドキュメントをタップしてアイコンを消去することもできます。
	本機の情報を更新中です。
	Wi-Fi機能の電波状況が表示されます(39ページ)。
	電池の残量が表示されます(7ページ)。
	本機が新しいソフトウェアアップデート情報を入手したときに表示されます。
	本機とネットワークドライブのドキュメントを同期中です。
	本機とネットワークドライブの同期が完了すると表示されます。同期に失敗すると、 が表示されます。 アイコンを消去するには通知パネルを表示して[通知を消去]をタップします。

ご注意

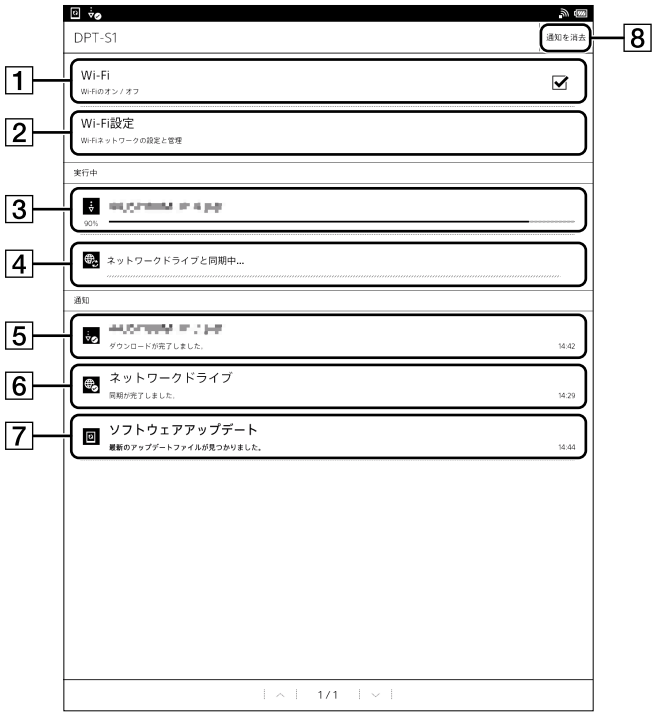
- お使いの状況によって、同時に複数のアイコンが表示されないことがあります。

ヒント

- ホームメニューで (メニュー)ボタンを押すと、ステータスバーの左側に約5秒間時刻が表示されます。

通知パネル

ステータスバーをタップすると、通知パネルが表示されます。Wi-Fi機能のオン／オフやWi-Fi設定、ダウンロード状況などが確認できます。



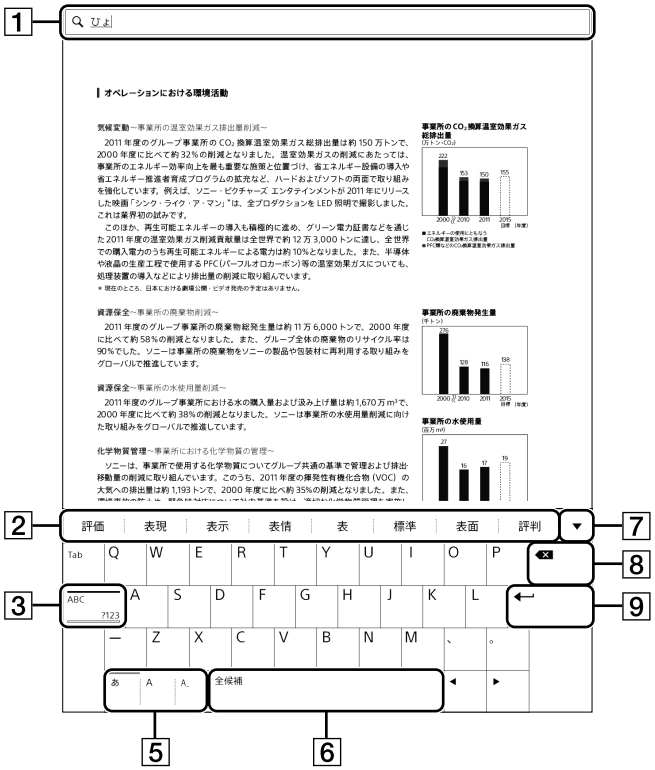
番号	説明
1	Wi-Fi機能のオン／オフを切り換えます(39ページ)。
2	[Wi-Fi設定]画面を表示します(39ページ)。
3	ダウンロード中のドキュメントが表示されます。プログレスバーなどで進行状況を確認できます。
4	本機とネットワークドライブのドキュメント同期中に表示されます。
5	ダウンロードが完了したドキュメントが表示されます。タップすると、ドキュメントを開けます。
6	本機とネットワークドライブのドキュメント同期結果が表示されます。同期に失敗したときはタップすると理由を確認できます。
7	本機が新しいソフトウェアアップデート情報を入手したときに表示されます。
8	通知情報があるときのみ表示されます。タップすると、通知情報が削除されます。ステータスバーの (ダウンロード完了)アイコンや (ソフトウェアアップデート)アイコンなども消去されます。

本機の使用状況によって、上記以外の項目が通知パネルに表示されることがあります。
通知パネルを閉じるには ⮌ (バック)ボタンを押すか、ステータスバーをタップしてください。

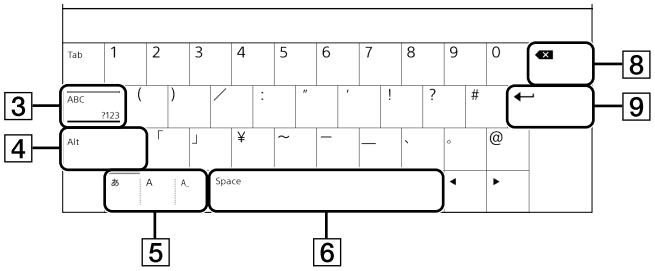
スクリーンキーボード

文字を入力するときに使用します。スクリーンキーボードが自動的に表示されないときは、文字入力エリアをタップしてください。

例)検索結果画面のかな／漢字入力モードのレイアウト



例)数字／記号入力モードのレイアウト



1 文字入力エリア

2 変換候補

3 [ABC]／[?123]キー

4 [Alt]キー

5 [あ]・[A]・[A_]キー

6 [全候補]／[Space]キー

7 変換候補一覧へ

8 削除キー

9 Enterキー

やりたいこと	方法
入力	文字入力エリアをタップしてからスクリーンキーボードで入力します。
入力モードの切り換え	かな漢字または全角英数、半角英数モードに切り換えるには、スクリーンキーボード最下段の[あ]または[A]、[A_]をタップします。
変換	かな漢字モードのとき、入力した文字から始まる変換候補が表示されます。変換候補に目的の候補がないときは▼または[全候補]をタップし、変換候補一覧を表示して探します。ひらがな入力した文字を変換しないときは ⏎ をタップします。
削除	⌫ をタップします。
改行	⏎ をタップします。文字入力エリアが複数行に対応しているときのみ有効です。
数字／記号	[?123]をタップします。他の記号を入力するには[Alt]をタップします。かな漢字／英数入力モードに戻すには[ABC]をタップします。
大文字	英数入力モードで ⇧ をタップします。
カーソルの移動	移動したい位置をタップするか、◀または▶をタップします。

ご注意

- 表示されるキーボードの種類や入力方法はアプリケーションによって異なります。

ヒント

- 入力履歴や変換学習結果を削除するには ⌂（ホーム）ボタンを押し、[設定] ➡ [リセット] ➡ [キーボード入力履歴]の順にタップします。

ドキュメントの追加

本機にドキュメントを転送する

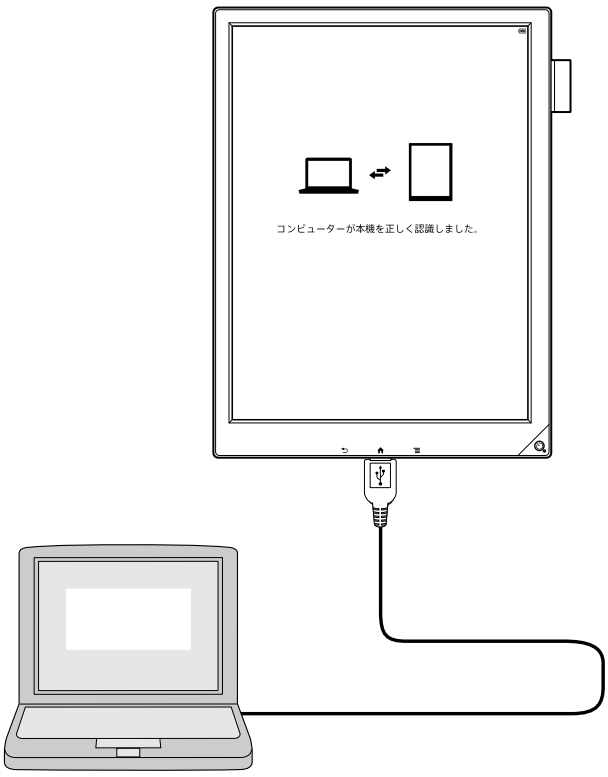
お使いのコンピューターから本機にドラッグ＆ドロップでドキュメントを転送します。

ヒント

- PDF以外のファイルも転送できますが、本機で表示できるのはPDFファイル(.pdf)のみです。

1 **付属のUSBケーブルで、本機とコンピューターを接続する。**

本機の画面に[コンピューターが本機を正しく認識しました。]と表示されます。



2 **コンピューターから本機にドキュメントを追加する。**

Windowsユーザーの場合:
「スタート」メニューから「コンピューター」または「マイ コンピュータ」をクリック ➡ 「DPT-S1」ドライブをダブルクリック ➡ 転送したいドキュメントをドラッグ＆ドロップの順に操作します。
Macintoshユーザーの場合:
デスクトップに表示されている「DPT-S1」をダブルクリックし、転送したいドキュメントをドラッグ＆ドロップします。

3 **転送が完了したらコンピューターで接続を解除した後、USBケーブルを本機とコンピューターから取りはずす。**

転送したドキュメントはホームメニューの[ドキュメント]に保存されます。

コンピューターにドキュメントを転送する

1 **付属のUSBケーブルで、本機とコンピューターを接続する。**

本機の「DPT-S1」ドライブが外部機器としてコンピューターに表示されます。

2 **本機からコンピューターに転送したいドキュメントをドラッグ＆ドロップする。**

ご注意

- microSDメモリーカードを使用して、ドキュメントを転送することもできます。
- 「DPT-S1」ドライブやmicroSDメモリーカード内にある「PRIVATE/SONY/Digital_Paper」フォルダーを削除しないでください。
- ドキュメント転送中にUSBケーブルを抜くと、データが破損する恐れがあります。本機をコンピューターから取りはずすときは、以下の手順で行ってください。

Windowsユーザーの場合:
「ハードウェアの安全な取り外し」を行ってからUSBケーブルを抜いてください。

Macintoshユーザーの場合：
イジェクトアイコンをクリックして、取りはずしを完了してからUSBケーブルを抜いてください。

- 本機やmicroSDメモリーカードをコンピューターで初期化しないでください。ドキュメントが表示されないことがあります。本機の[メモリーの初期化]で初期化してください(55ページ)。
- 万一の誤操作による誤消去や破損に備え、コンピューターやネットワークドライブにドキュメントをバックアップすることをおすすめします。
- 本機およびコンピューターの不具合により、ドキュメントのダウンロードや転送ができなかった場合、およびドキュメント、付箋メモのデータが破損または消去された場合、データの内容の補償についてはご容赦ください。

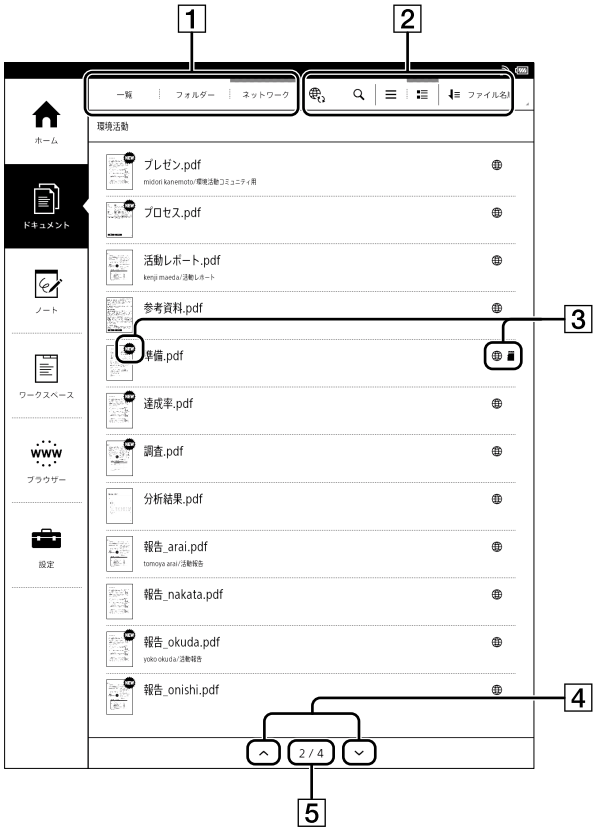
ヒント

- microSDメモリーカードにドキュメントを転送するときは、microSDメモリーカードを本機に挿入してからコンピューターに接続し、microSDメモリーカード(リムーバブルディスク)にドキュメントをドラッグ＆ドロップしてください。
- 本機に転送できるファイルについては、68ページをご覧ください。

ドキュメント一覧

ドキュメント一覧を操作する

[ドキュメント]では本機に収録されているドキュメントを一覧で表示し、ドキュメントを並べ換えたり、検索したりできます。



1 表示切り換え

2 ツールアイコン

3 ステータスアイコン

4 ページめくりアイコン

5 ページ数表示

ステータスアイコン

アイコン	説明
	microSDメモリーカードに保存されているドキュメントです。
NEW	未読のドキュメントです。
	ネットワークドライブと同期するドキュメントです(45ページ)。

ページ操作

表示	説明
ページ数表示	現在のページが表示されます。
∧(ページめくりアイコン)	前ページを表示します。
∨(ページめくりアイコン)	次ページを表示します。

ヒント

- ページめくりアイコンをタップ&ホールドすると、10ページずつ連続でめくります。

一覧の表示を切り換える

リスト形式またはフォルダー形式でドキュメントを表示できます。ネットワークドライブとの同期ドキュメント一覧に切り換えることもできます(46ページ)。

1 (ホーム)ボタンを押し、[ドキュメント]をタップする。

2 表示したい形式をタップする。

- [一覧]:リスト形式に切り換えます。
- [フォルダー]:フォルダー形式に切り換えます。
- [ネットワーク]:ネットワークドライブとの同期ドキュメント一覧に切り換えます。

サムネイルを表示する

ドキュメントのサムネイルを表示できます。

1 **(ホーム)ボタンを押し、[ドキュメント]をタップする。**

2 **または をタップする。**

をタップするとファイル形式を示すアイコンが表示され、 をタップするとドキュメントのサムネイルが表示されます。

ヒント

- をタップすると、ドキュメントのタイトルと作成者名が表示されます。

キーワードでドキュメント名を検索する

キーワードを入力して一覧からドキュメントを検索します。

1 検索アイコン

1 **(ホーム)ボタンを押し、[ドキュメント]をタップする。**

2 **をタップする。**

キーワード入力エリアとスクリーンキーボードが表示されます。

3 **キーワードを入力し、 をタップする。**

検索されたドキュメントが表示されます。

検索を終了するには画面上部の (閉じる)をタップするか、 (バック)ボタンを押します。

ヒント

- フォルダー形式で画面表示しているときは、表示中のフォルダーおよびサブフォルダー内のドキュメントのみ検索されます。

ドキュメント一覧のツールアイコン

[ドキュメント]の一覧では次のツールアイコンが使用できます。

アイコン	説明
	ネットワークドライブとの同期ドキュメント一覧にのみ表示されます。本機とネットワークドライブを同期します(46ページ)。
	キーワードでドキュメント名を検索します(20ページ)。
	ファイル形式のアイコンを表示します(20ページ)。
	ドキュメントのサムネイルを表示します(20ページ)。
	ファイル名や作成者順などで一覧の並び順を変更します。

メニューを使用する

[ドキュメント]の一覧で (メニュー)ボタンを押すと、次の項目が表示されます。

項目	説明
[同期]*	本機とネットワークドライブのドキュメントを同期します(46ページ)。
[同期のキャンセル]*	本機とネットワークドライブの同期をキャンセルします(46ページ)。
[開く]	ドキュメントを選択して開きます(22ページ)。
[削除]	ドキュメントを選択して削除します。
[送信]*	本機からネットワークドライブにドキュメントを選択して送信します(47ページ)。

* ネットワークドライブとの同期時のドキュメント一覧のオプションメニューです。

コンテンツ(ドキュメントなど)の削除

コンテンツを選択して削除する

1 **(ホーム)ボタンを押し、[ドキュメント]をタップする。**

2 **削除したいドキュメントをタップ&ホールドする。**

オプションメニューが表示されます。

3 **[削除]をタップする。**

確認画面が表示されます。

4 **[はい]をタップする。**

本機からドキュメントが削除されます。

ご注意

- 削除する前に、残したいドキュメントはコンピューターやネットワークドライブにバックアップすることをおすすめします。

複数のコンテンツをまとめて削除する

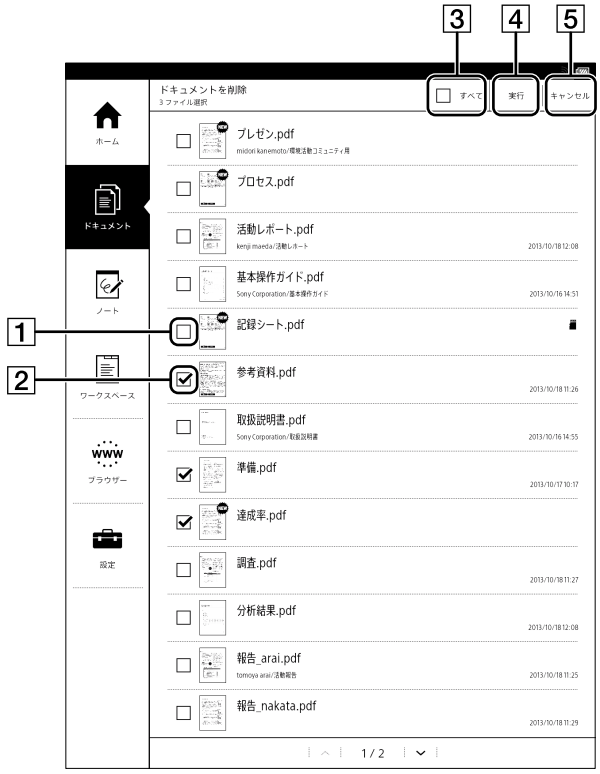
本機の空き容量を増やしたいときに便利です。
ここでは[ドキュメント]を例に説明します。

1 **(ホーム)ボタンを押し、[ドキュメント]をタップする。**

2 **(メニュー)ボタンを押す。**

3 **[削除]をタップする。**

ドキュメントの左側にチェックボックスが表示されます。



1 チェックボックス オフ

2 チェックボックス オン(削除対象)

3 [すべて]

4 [実行]

5 [キャンセル]

4 **削除したいドキュメントをタップしてチェックボックスをオンにする。**

すべてのチェックボックスをオンにしたいときは、[すべて]をタップします。

5 **[実行]をタップする。**

確認画面が表示されます。

6 **[はい]をタップする。**

選択したドキュメントが本機から削除されます。

ご注意

- 削除する前に、残したいドキュメントはコンピューターやネットワークドライブにバックアップすることをおすすめします。

ドキュメントを読む

ドキュメントを選択して開く

1 **(ホーム)ボタンを押し、[ドキュメント]をタップする。**

ドキュメント一覧が表示されます(19ページ)。

2 **読みたいドキュメントをタップする。**

ドキュメントが開きます。

ドキュメントをタップ&ホールドして開くこともできます。

ページ操作については、23ページをご覧ください。

ドキュメント一覧でドキュメントをタップ&ホールドすると、次のオプションメニューが表示されます。

項目	説明
[新しいタブで開く]	新しいタブにドキュメントを開きます。
[現在のタブで開く]	現在のタブにドキュメントを開きます。
[他のタブを閉じて開く]	他のすべてのタブを閉じてからドキュメントを開きます。
[削除]	ドキュメントを削除します。
[送信]	本機からネットワークドライブにドキュメントを選択して送信します(47ページ)。この項目は[ネットワークドライブの設定]を完了しているときのみ表示されます。
[返信]	送信者にドキュメントを返信します(48ページ)。この項目は[ネットワークドライブの設定]を完了していて、本機がドキュメント名から送信者を判別できるときのみ表示されます。

ドキュメント一覧に戻るには (バック)ボタンを押します。

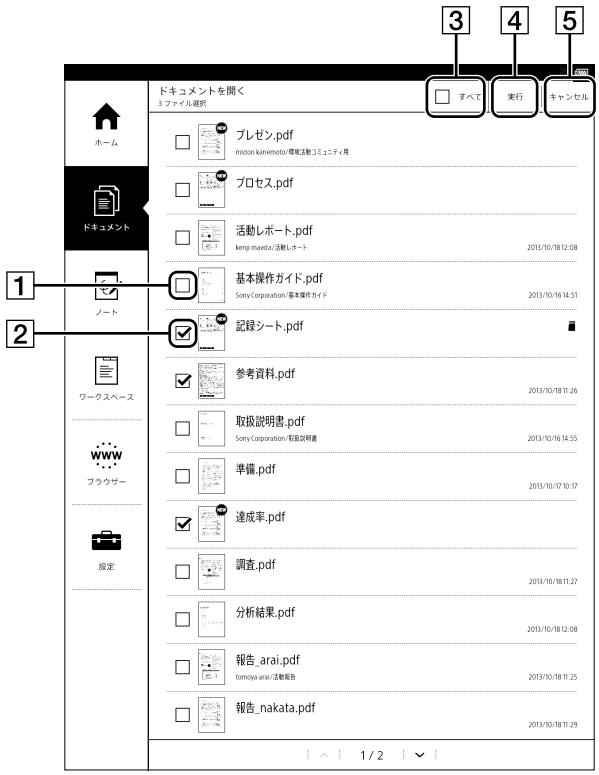
複数のドキュメントをまとめて開く

1 **(ホーム)ボタンを押し、[ドキュメント]をタップする。**

2 **(メニュー)ボタンを押す。**

3 **[開く]をタップする。**

ドキュメントの左側にチェックボックスが表示されます。



1 チェックボックス オフ

2 チェックボックス オン(開く対象)

3 [すべて]

4 [実行]

5 [キャンセル]

4 開きたいドキュメントをタップしてチェックボックスをオンにする。

すべてのチェックボックスをオンにしたいときは、[すべて]をタップします。

5 [実行]をタップする。

選択したドキュメントが開きます。

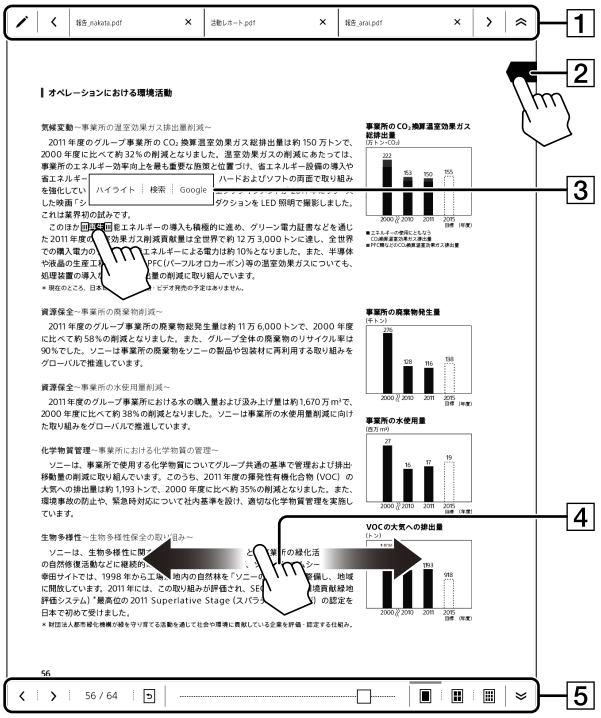
ドキュメント一覧に戻るには ⮌ (バック)ボタンを押します。

ご注意

- それまでに開いていたドキュメントはすべて閉じられます。

ページを操作する

ページ上ではさまざまな操作ができます。



1 このエリアをタップしてタブパネルを表示

2 このエリアをタップしてブックマークを追加 (26ページ)

3 タップ&ホールドでポップアップメニューを表示 (27ページ)

4 スワイプでページめくり

5 このエリアをタップしてページ移動パネルを表示

ヒント

- [アプリケーションの設定]の[画面のリフレッシュ]のチェックボックスをオンにすると、ページをめくる際に、毎回、画面を一度白黒反転させて残像を消します(54ページ)。

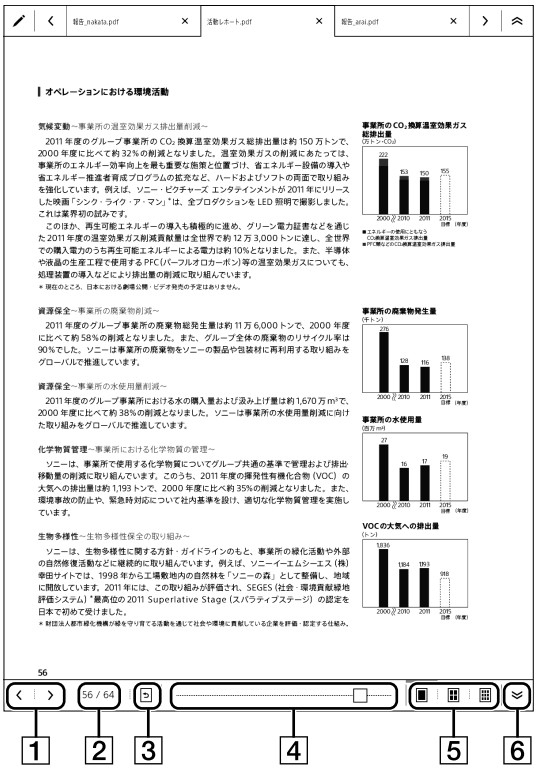
ページ移動パネルを使用する

1 ☰(メニュー)ボタンを押し、[ページ移動]をタップする。

ページ移動パネルが表示されます。

ヒント

- ページ移動パネル表示エリアをタップして、ページ移動パネルを表示することもできます。



1 ページめくりアイコン

前／次のページを表示します。ページをめくる方向は ☰（メニュー）ボタンを押し、[ページ方向]をタップしてドキュメントごとに左開き／右開きを設定できます。

2 ページ数表示

3 直前のページアイコン

ドキュメント内のリンク、[注釈一覧]、[目次]をタップしてページを移動したときに、直前のページに戻ります。

4 スライダー

5 1ページ／4ページ／9ページ表示アイコン（24ページ）

6 閉じるアイコン

ヒント

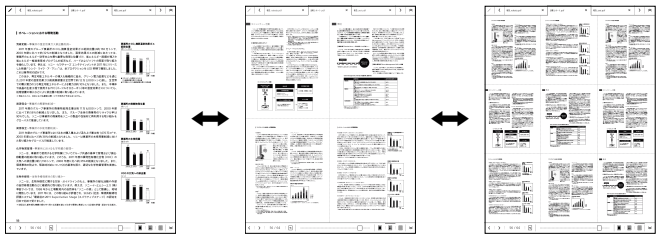
- ページめくりアイコンをタップ＆ホールドすると、ページを連続でめくります。

4ページ／9ページ表示にする

1画面に4ページ／9ページ表示できます。表示設定はドキュメントごとに有効になります。

1 ピンチイン（2本の指で画面にタッチして閉じる）またはピンチアウト（2本の指で画面にタッチして開く）する。

ドキュメントを標準サイズで表示中にピンチインで4ページ表示、再度ピンチインで9ページ表示に切り換わります。ピンチアウトすると、元に戻ります。



ヒント

- 複数ページの表示中に、探していたページをタップすると、1ページの標準サイズドキュメント表示になります。

ページ移動パネルで4ページ／9ページ表示にする

1 ☰（メニュー）ボタンを押し、[ページ移動]をタップする、またはページ移動パネル表示エリアをタップする。

ページ移動パネルが表示されます。

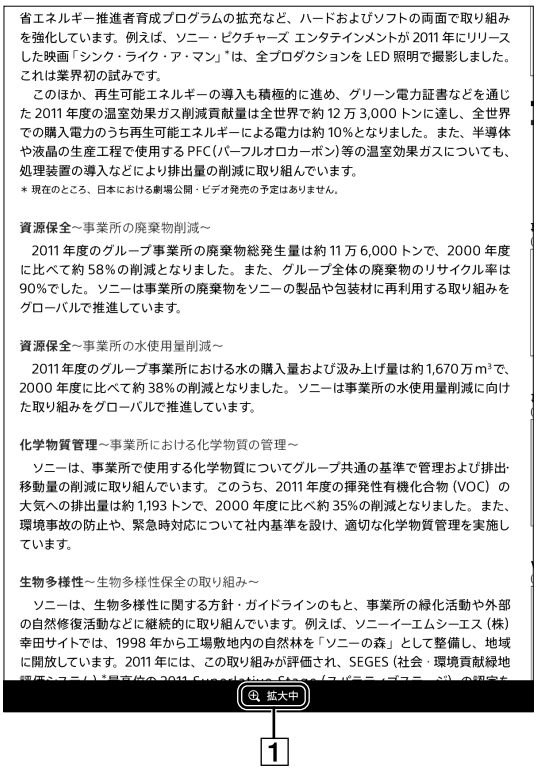
2 表示したいページ数のアイコンをタップする。

アイコン	説明
▮	1画面に1ページ表示します。
▦	1画面に4ページ表示します。
▦	1画面に9ページ表示します。

表示を拡大する

1 ドキュメントを標準サイズで表示中にピンチアウト（2本の指で画面にタッチして開く）する。

表示が拡大し、画面下部に[拡大中]と表示されます。再度ピンチアウトでさらに拡大、ピンチイン（2本の指で画面にタッチして閉じる）で縮小します。

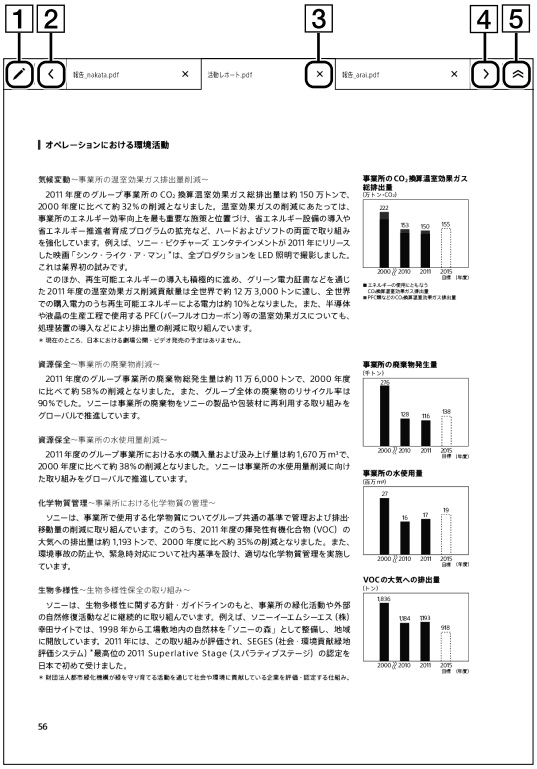


1 拡大中のステータス表示

標準サイズに戻すには ⮌（バック）ボタンを押します。

タブを操作する

複数のドキュメントをタブで切り換えることができます。



1 ツールボックス表示アイコン

2 左スクロールアイコン
左側のタブを表示します。

3 タブの閉じるアイコン
現在のタブを閉じて、右側のタブのドキュメントを表示します。

4 右スクロールアイコン
右側のタブを表示します。

5 タブパネルの閉じるアイコン
タブパネルを閉じます。再表示するにはタブパネル表示エリアをタップします。☰（メニュー）ボタンを押し、[タブ表示]をタップして再表示することもできます。

ヒント

- タブにはドキュメント名が表示されます。
- 1画面には最大3つのタブを表示できます。

タブをコピーして追加する

1つのドキュメントを他のタブに重複して表示できます。表示中のタブの横に、新しいタブが追加されます。

1 ☰（メニュー）ボタンを押し、[同じ文書を並べて表示]をタップする。
新しく追加されたタブに、同じドキュメントが表示されます。

ヒント

- 1つのドキュメントをタブで分けて表示しているので、ドキュメントの内容は同一になります。

すべてのタブを閉じる

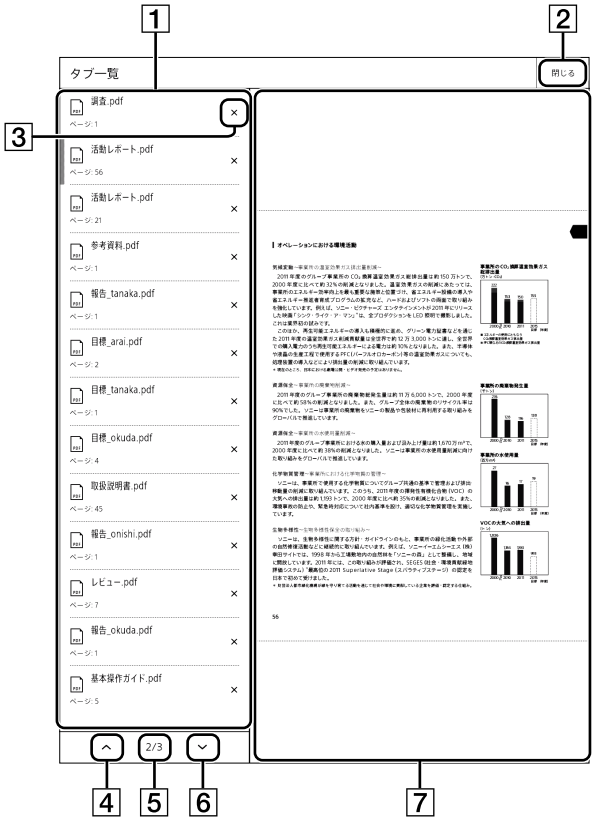
一度にすべてのタブを閉じることができます。

1 ☰（メニュー）ボタンを押し、[すべてのタブを閉じる]をタップする。

タブ一覧を表示する

すべてのタブを表示してドキュメントを選択できます。

1 ☰（メニュー）ボタンを押し、[タブ一覧]をタップする。
タブ一覧が表示されます。



1 タブ一覧

2 タブ一覧を閉じる

3 タブの閉じるアイコン
タブを閉じます。

4 前の一覧表示アイコン

5 ページ数表示

6 次の一覧表示アイコン

7 プレビューエリア

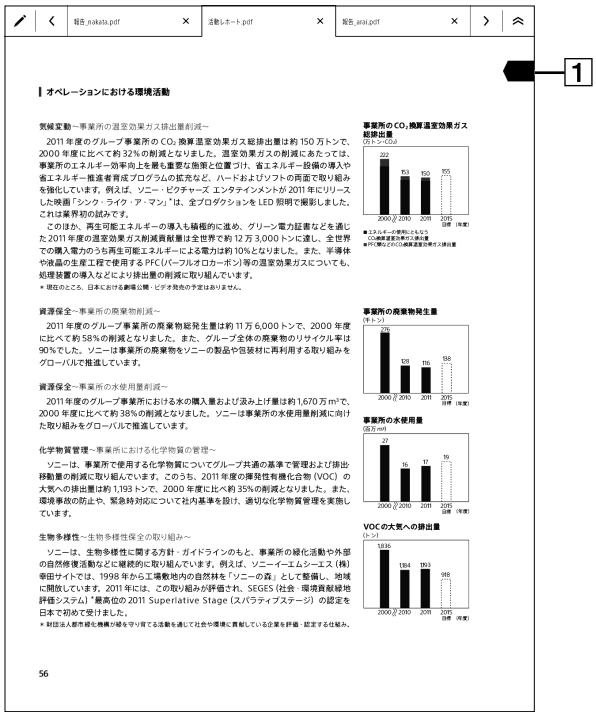
2 タブ一覧のタブをタップする。

3 プレビューエリアをタップする。
タブ一覧が閉じられ、選択したタブのドキュメントが全画面表示されます。

ブックマークを付ける

ページにブックマーク(しおり)を付けることができます。

1 ページの右上をタップする。



1 ブックマーク

ヒント

- (メニュー)ボタンを押し、[ブックマーク]をタップしてブックマークを付けることもできます(27ページ)。
- 表示中のドキュメントのブックマークを検索するには (メニュー)ボタンを押し、[注釈一覧]をタップします(35ページ)。
- 画面を縦／横に回転すると、ブックマークの位置や大きさが変わることがあります。

ブックマークを削除する

1 ブックマークをタップする。

ヒント

- ☰（メニュー）ボタンを押し、[ブックマーク削除]をタップして削除することもできます(27ページ)。

キーワードでドキュメント内の文字列を検索する

ドキュメント内の文字列を選択して検索します。

1 検索したい文字列の最初の単語を指でタップ&ホールドする。

2 検索したい文字列まで、グリップを選択して広げる。

3 ポップアップメニューの[検索]をタップする。
文字列を含むページが表示されます。

4 ↩または↪をタップする。
文字列を含む前／次のページに移動します。

検索を終了するには画面上部の✕（閉じる）をタップします。

ヒント

- ペンのボタンを押しながら単語をタップし、検索することもできます。
- リンク文字を選択するとグリップは表示されません。
- ドキュメント内の文字列をGoogleでWeb検索できます。Web検索するには、検索したい文字列を選択し、ポップアップメニューの[Google]をタップします。[ブラウザー]が起動し、Googleで文字列が検索されます。(この機能を使用するにはWi-Fiネットワークの接続が必要です(39ページ)。)ドキュメントに戻るには ☰（メニュー）ボタンを押し、[ドキュメントに戻る]をタップしてください。

キーワードを入力して検索する

1 ☰（メニュー）ボタンを押し、[検索]をタップし、スクリーンキーボードでキーワードを入力する。

ご注意

- アルファベットの大文字と小文字はキーワード検索で区別されません。

メニューを使用する

ドキュメント表示中に ☰（メニュー）ボタンを押すと、次の項目が表示されます。

項目	説明
[画面の回転]	画面を縦／横に回転します。
[送信]	本機からネットワークドライブにドキュメントを選択して送信します(47ページ)。
[返信]	送信者にドキュメントを返信します(48ページ)。
[タブ表示]	タブパネルを表示します(25ページ)。
[ページ移動]	ページ移動パネルを表示します(23ページ)。
[ワークスペース上書き保存]	現在の状態でワークスペースを更新します。
[ワークスペース新規保存]	新しいワークスペースとして保存します(28ページ)。
[タブ一覧]	タブ一覧を表示します(25ページ)。
[すべてのタブを閉じる]	すべてのタブを閉じます(25ページ)。
[同じ文書を並べて表示]	1つのドキュメントを他のタブに重複して表示します(25ページ)。
[ブックマーク]	ブックマークを追加します(26ページ)。
[ブックマーク削除]	ブックマークを削除します(27ページ)。
[注釈一覧]	注釈一覧を表示します(35ページ)。
[目次]	目次を表示します。

項目	説明
[検索]	キーワードでドキュメント内の文字列を検索します(27ページ)。
[ページ方向]	ページをめくる方向をドキュメントごとに左開き／右開きに設定します。

ワークスペースを活用する

机の上に広げたドキュメントのイメージを作業ごとに名前をつけて保存できます。その作業で開いたタブとページ位置が保存できるので、ワークスペースからいつでもまとめて開くことができ、作業を再開することが可能です。

ワークスペースとして保存する

1 **(ホーム)ボタンを押し、[ドキュメント]をタップする。**

2 **ワークスペースとして保存したいドキュメントをタップする。**

3 **(メニュー)ボタンを押し、[ワークスペース新規保存]をタップする。**

ワークスペース新規保存画面が表示されます。

4 **入力エリアをタップし、スクリーンキーボードでワークスペースの名前を入力し、[はい]をタップする。**

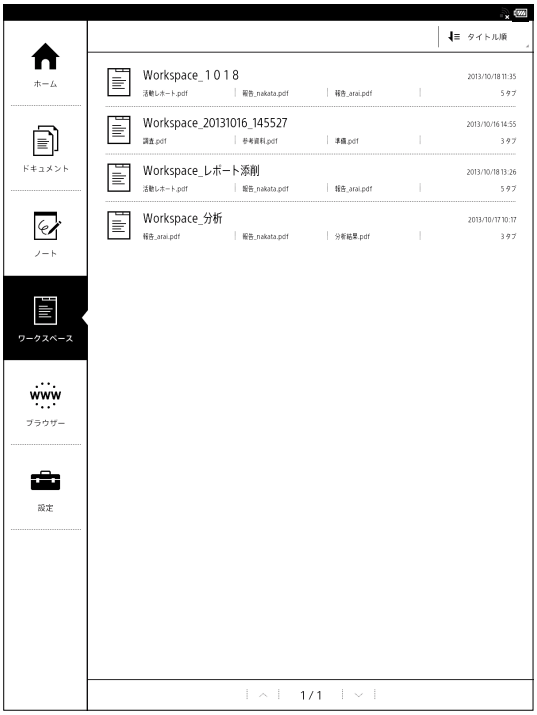
タブの状態とページ位置がワークスペースとして保存されます。

ヒント

- 保存したワークスペースの名前を変更するには[ワークスペース]の一覧でタップ&ホールドし、オプションメニューから[名前変更]をタップします。
- ワークスペースを更新するには（メニュー）ボタンを押し、[ワークスペース上書き保存]をタップします。

ワークスペースを開く

1 **（ホーム）ボタンを押し、[ワークスペース]をタップする。**



2 **開きたいワークスペースをタップする。**

ワークスペースが開きます。

[ワークスペース]の一覧でワークスペースをタップ&ホールドし、オプションメニューから[開く]をタップして開くこともできます。

ご注意

- 他のワークスペースを開くと、それまでに開いていたワークスペースのタブやページ位置の情報は破棄されます。

ワークスペースを削除する

ワークスペースを選択して削除します。

1 **（ホーム）ボタンを押し、[ワークスペース]をタップする。**

2 **削除したいワークスペースをタップ&ホールドし、オプションメニューから[削除]をタップする。**

確認画面が表示されます。

3 **[はい]をタップする。**

ヒント

- 複数のワークスペースをまとめて削除するには（メニュー）ボタンを押し、[削除]をタップします。削除方法については、21ページをご覧ください。

メニューを使用する

[ワークスペース]の一覧で（メニュー）ボタンを押すと、次の項目が表示されます。

項目	説明
[削除]	ワークスペースを選択して削除します(21ページ)。

ドキュメントに注釈を付ける

ドキュメントに直接手書きをする、ハイライトやテキスト付箋メモ、手書き付箋メモを付けることができます。

編集すると自動で保存されます。

ドキュメントやノートを閉じたとき、タブを切り換えたとき、一定時間表示し続けたときなどに自動保存されます。

ご注意

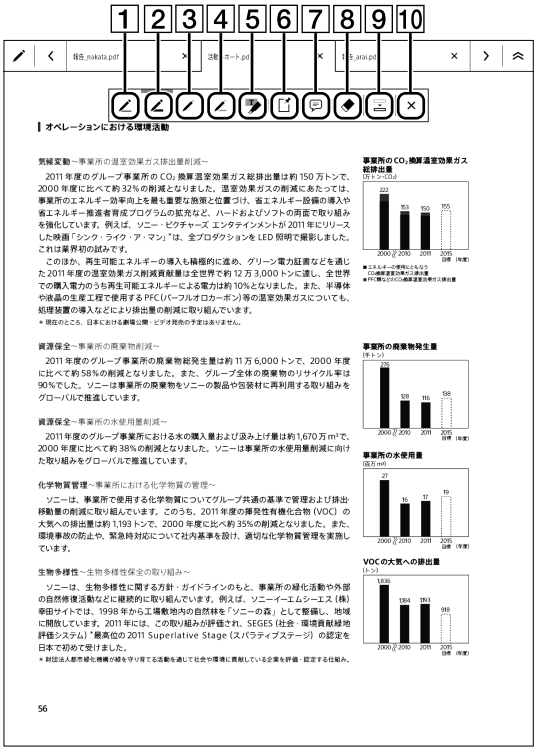
- 電池の残量が少なくなると、編集中のドキュメントはいったん保存された後、読み取り専用となり、注釈の追加／編集／削除／保存ができなくなります。付属のACアダプターで充電を開始すると、読み取り専用が解除され、注釈の編集や保存ができるようになります。充電をすぐにやめると注釈が保存できないことがありますので、充分に充電してから使用してください。

ツールボックスを使用する

手書きや注釈を追加するときは、ツールボックスを使用します。手書きや注釈はドキュメントに保存されます。

1 タブパネルを表示する(23ページ)。

2 ／(ツールボックス表示)をタップする。
ツールボックスが表示されます。



1 手書きアイコン(細い線／紺)(31ページ)

2 手書きアイコン(太い線／紺)(31ページ)

3 手書きアイコン(細い線／赤)(31ページ)

4 手書きアイコン(太い線／赤)(31ページ)

5 ハイライトアイコン(31ページ)

6 手書き付箋メモアイコン(34ページ)

7 テキスト付箋メモアイコン(33ページ)

8 消しゴムアイコン(32ページ)

9 ツールボックス移動アイコン
ツールボックスを上部または下部に移動します。

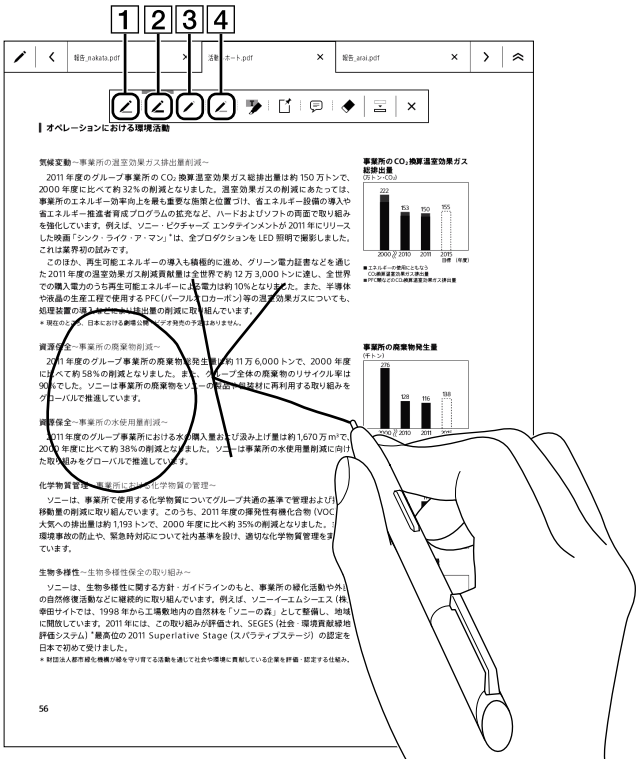
10 閉じるアイコン

ページに直接手書きをする

ペンを使用して、ページに直接手書きをすることができます。

1 **ペンで手書きをする。**

ツールボックスを表示して、線の種類を選択してください。



1 手書きアイコン(細い線／紺)

2 手書きアイコン(太い線／紺)

3 手書きアイコン(細い線／赤)

4 手書きアイコン(太い線／赤)

ご注意

- [ペンの設定]の[ペンのボタンを使ったハイライト]を[オン(ハイライト)]に設定しているときは、ペンのボタンを押していると、手書きができません(55ページ)。
- 赤と紺の線の表示について、線を書いた直後は色は変わりませんが、ページめくりなどで自動保存されると赤の方は薄いグレーで表示されます。コンピューターに転送したファイル上では紺と赤で表示されます。

ヒント

- 画面上に手を置いた状態でペンでの操作(手書き)ができます。

ハイライトを付ける

ペンや指を利用して、ハイライトを付けることができます。

ペンでハイライトを付ける

1 **ペンのボタンを押しながら、ハイライトを付けたい文章をドラッグする。**

ドラッグした文章にハイライトが付きます。

ご注意

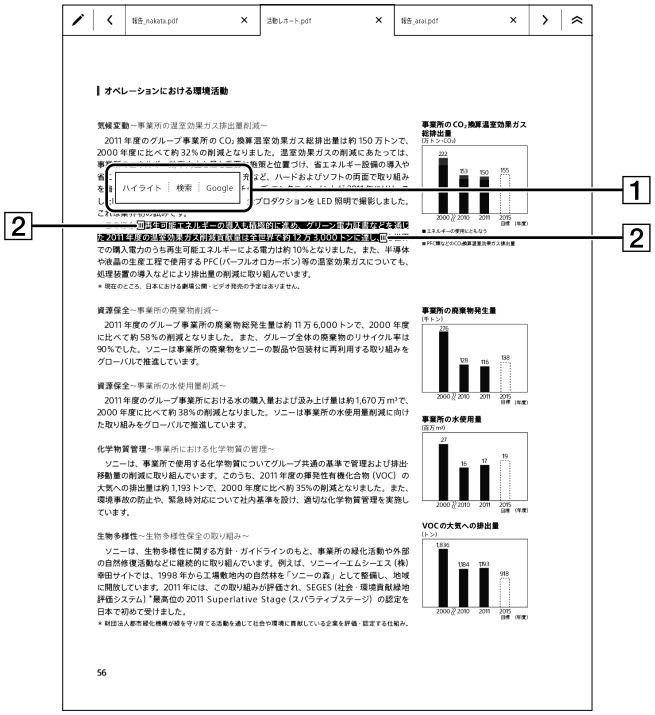
- [ペンの設定]の[ペンのボタンを使ったハイライト]を[オフ(手書き)]に設定すると、ペンのボタンを押しながらハイライトを付けることはできません(55ページ)。

ヒント

- ペンのボタンを押しながら単語をタップし、文字列を選択後、ハイライトを付けたい範囲まで選択箇所を広げ、ポップアップメニューの[ハイライト]をタップしてハイライトを付けることもできます。
- 表示中のドキュメントのハイライト箇所を検索するには (メニュー)ボタンを押し、[注釈一覧]をタップします(35ページ)。

指でハイライトを付ける

1 ハイライトを付けたい文章の最初の単語を指でタップ&ホールドする。



1 ポップアップメニュー

2 範囲調整グリップ

2 ハイライトを付けたい範囲まで、グリップを選択して広げる。

3 ポップアップメニューの[ハイライト]をタップする。

ハイライトを削除する

1 ペンのボタンを押しながら、ハイライトを削除したい文章をタップする。

2 ポップアップメニューの[ハイライトを削除]をタップする。

ヒント

- 文章を指でタップ&ホールドしてポップアップメニューを表示することもできます。
- ツールボックスの ◆ (消しゴム)をタップし、ハイライトをタップすると、ハイライトを削除することもできます。
- 表示中のドキュメントのハイライト箇所を検索するには ☰ (メニュー)ボタンを押し、[注釈一覧]をタップします(35ページ)。

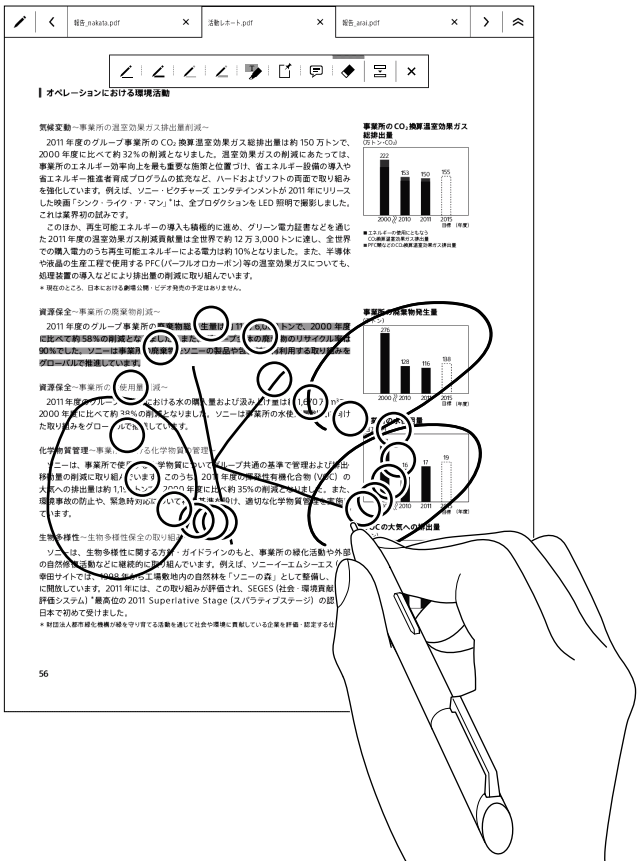
消しゴムで手書きやハイライトを消す

1 タブパネルの ／ (ツールボックス表示)をタップする。

ツールボックスが表示されます。

2 ◆ (消しゴム)をタップし、手書きやハイライトを横切るように選択し、画面からペンを離す。

横切った手書きやハイライトが削除されます。

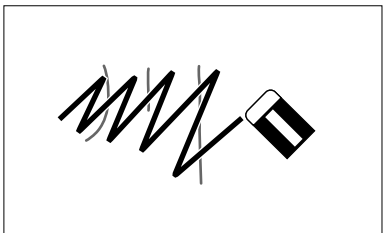


消しゴムモードのままでは線や文字が書けません。続けて線や文字を書くときは、ツールボックスで手書きアイコンを選択してください。

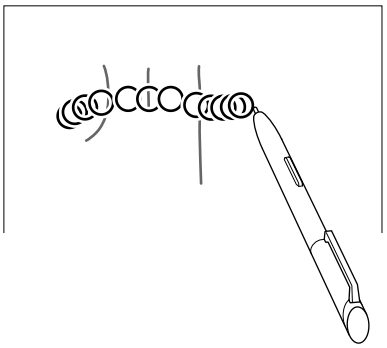
ヒント

- 線の一部を横切るように選択するだけで、線が消えます。本機の消しゴムは線の一部を選択することで含まれたデータを消すことができるので、通常の紙に鉛筆で書いた線を消すときのように、消したい箇所全体をごしごしと選択する必要はありません。線を意識して複数選択すると、一度に消すことができます。

紙に書いたものを消す場合



本機で消す場合



- 消える範囲を円で表示するかどうかは、[ペンの設定]の[消しゴムの表示]で設定できます(55ページ)。

テキスト付箋メモを付ける

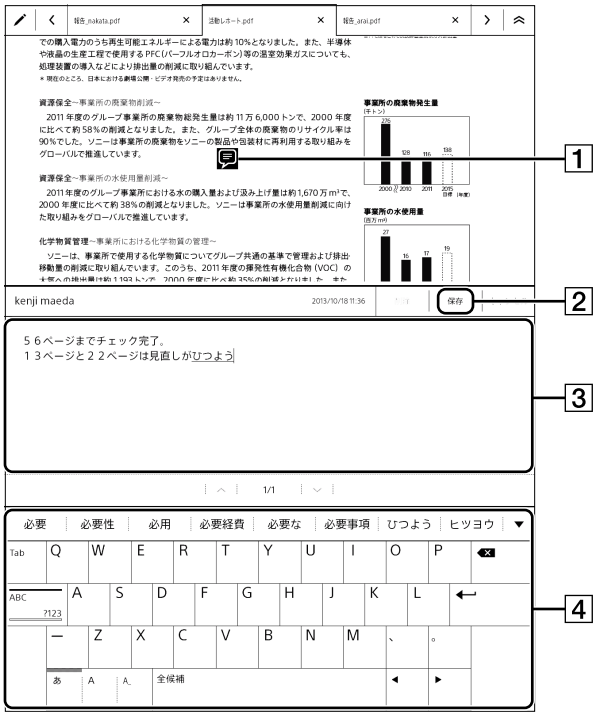
ドキュメントに追加したいコメントをスクリーンキーボードで入力し、付箋メモとしてページ内に配置できます。

1 **タブパネルの ✎ (ツールボックス表示)をタップする。**

ツールボックスが表示されます。

2 **ツールボックスの 🗨 (テキスト付箋メモ)をペンでタップし、ページ上の置きたい場所をタップする。**

テキスト付箋メモとスクリーンキーボードが表示されます。



1 テキスト付箋メモアイコン

2 [保存]

3 入力エリア

4 ソフトウェアキーボード

3 **スクリーンキーボードでテキストを入力する。**

4 **[保存]をタップする。**

テキスト付箋メモを編集する

1 **ペンのボタンを押しながら、ページ上の 🗨 (テキスト付箋メモ)をタップ、または指でタップする。**

ご注意

- ペンのボタンを押さずに 🗨 (テキスト付箋メモ)をペンでタップすると、アイコンに線などが書かれてしまいます。ペンのボタンを押して選択、または指でタップしてください。

2 **ポップアップメニューの[表示]をタップする。**

テキスト付箋メモが表示されます。

3 **[編集]をタップする。**

スクリーンキーボードが表示されます。

4 **スクリーンキーボードでテキストを編集する。**

5 **[保存]をタップする。**

テキスト付箋メモとスクリーンキーボードが閉じます。

テキスト付箋メモを削除する

1 **ペンのボタンを押しながら、ページ上の（テキスト付箋メモ）をタップ、または指でタップする。**

2 **ポップアップメニューの[削除] → [はい]の順にタップする。**

手書き付箋メモを付ける

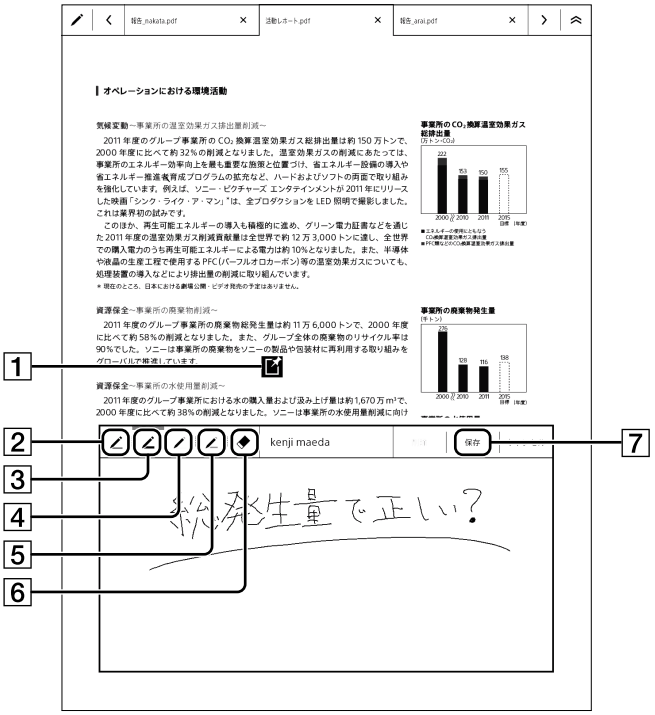
文字や絵を手書きし、付箋メモとしてページ内に配置できます。

1 **タブパネルの（ツールボックス表示）をタップする。**

ツールボックスが表示されます。

2 **ツールボックスの（手書き付箋メモ）をペンでタップし、ページ上の置きたい場所をタップする。**

手書き付箋メモが作成されます。



1 手書き付箋メモアイコン

2 手書きアイコン（細い線／紺）

3 手書きアイコン（太い線／紺）

4 手書きアイコン（細い線／赤）

5 手書きアイコン（太い線／赤）

6 消しゴムアイコン

7 [保存]

3 **線や消しゴムのアイコンをタップし、ペンで文字や絵を手書きする。**

4 **[保存]をタップする。**

ヒント

- 手書きの注意については、「ページに直接手書きをする」（31ページ）をご覧ください。
- 本機からコンピューターにドキュメントを転送すると、手書き付箋メモはPDFファイルとしてドキュメントに添付されています。

手書き付箋メモを編集する

1 ペンのボタンを押しながら、ページ上の (手書き付箋メモ)をタップする。

2 ポップアップメニューの[表示]をタップする。
手書き付箋メモが表示されます。

3 手書き付箋メモを編集する。

4 [保存]をタップする。

手書き付箋メモを削除する

1 ペンのボタンを押しながら、ページ上の (手書き付箋メモ)をタップ、または指でタップする。

2 ポップアップメニューの[削除] ➡ [はい]の順にタップする。

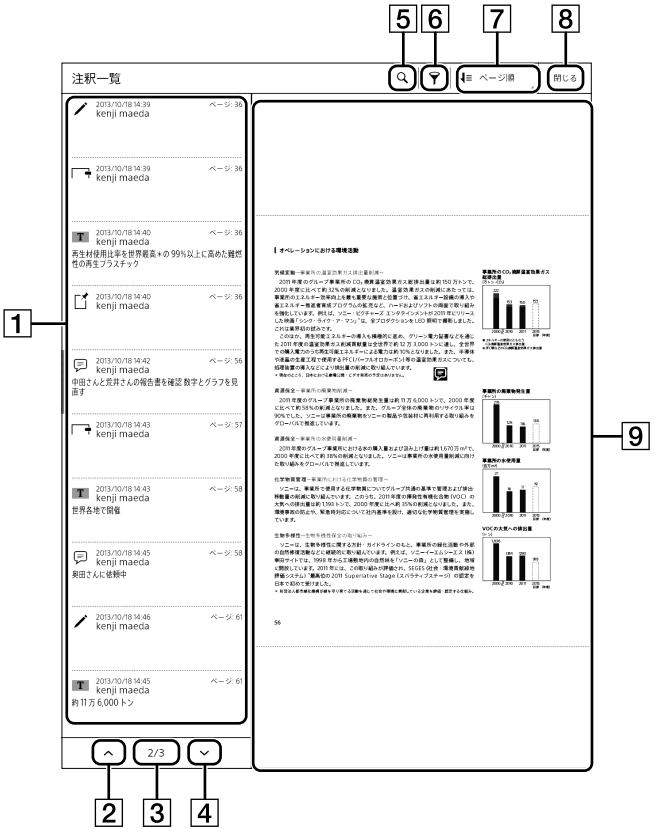
注釈の一覧を表示して検索する

表示中のドキュメント内に付けた注釈(ブックマークやハイライト、テキスト付箋メモ、手書き付箋メモ)の検索、フィルタリング、並び替え、閲覧ができます。

1 (メニュー)ボタンを押し、[注釈一覧]をタップする。
注釈一覧が表示されます。

ご注意

- 初めて注釈一覧を表示するときは時間がかかることがあります。



1 注釈一覧

2 前の一覧表示アイコン

3 ページ数表示

4 次の一覧表示アイコン

5 検索アイコン

6 フィルタリングアイコン

7 並び替えアイコン

8 注釈一覧を閉じる

9 プレビューエリア

ヒント

- 前または次の一覧表示アイコンをタップ&ホールドすると、注釈一覧が連続して切り換わります。
- ドキュメントに戻るには (バック)ボタンを押します。

2 **注釈一覧の注釈から表示したいページをタップする。**

選択した注釈のページがプレビューエリアに表示されます。

3 **プレビューから全画面表示に切り換えたいときは、プレビューエリアをタップする。**

注釈一覧が閉じられ、全画面表示に切り換わります。

注釈アイコン

アイコン	説明
	ブックマーク
	手書き
T	ハイライト
	テキスト付箋メモ
	手書き付箋メモ

キーワードで注釈を検索する

キーワードを入力して注釈を検索します。注釈の種類をフィルタリングして検索することもできます。注釈の種類によって検索対象が異なります。

検索対象

検索対象は最大140文字です。

- ブックマークを付けたページのテキスト
- ハイライトを付けたテキスト
- 注釈の作成者
- テキスト付箋メモのテキスト

1 **(検索)をタップする。**

2 **スクリーンキーボードでキーワードを入力する。**

3 **スクリーンキーボードの ⏎ をタップする。**

キーワードに一致した注釈のみ、注釈一覧に表示されます。

検索を終了するには画面上部の ✕ (閉じる)をタップします。

ヒント

- 注釈一覧の中で検索をすると、検索結果を絞れます。

注釈の種類でフィルタリングする

ブックマークや手書き、ハイライト、テキスト付箋メモ、手書き付箋メモを注釈一覧に表示するかどうか選択します。

1 **(フィルタリング) → 表示しない注釈のチェックボックスをオフ → [OK]の順にタップする。**

チェックボックスがオンの注釈のみ、注釈一覧に表示されます。

注釈を並び替える

ページ順または作成者順、注釈の種類順、更新日順で注釈を並び替えます。

1 **(並び替え) → 並び替えの種類の順にタップする。**

注釈が並び替わります。

ノートを活用する

[ノート]では、手書きのノートを作成できます。1ファイルで10ページのノートが標準で作成されます。

ノートを作成する

1 **(ホーム)ボタンを押し、[ノート]をタップする。**

1 新規ノート作成アイコン

2 **画面右上の をタップする。**

新規ノート作成画面が表示されます。

3 **スクリーンキーボードでノートの名前を入力し、[OK]をタップする。**

編集画面が表示されます。

4 **ペンを使用してノートを編集する。**

タブパネルの (ツールボックス表示)をタップしてツールボックスを表示すると、線の種類を選択できます。

5 **ノートの編集が完了したらタブの (閉じる)をタップする。**

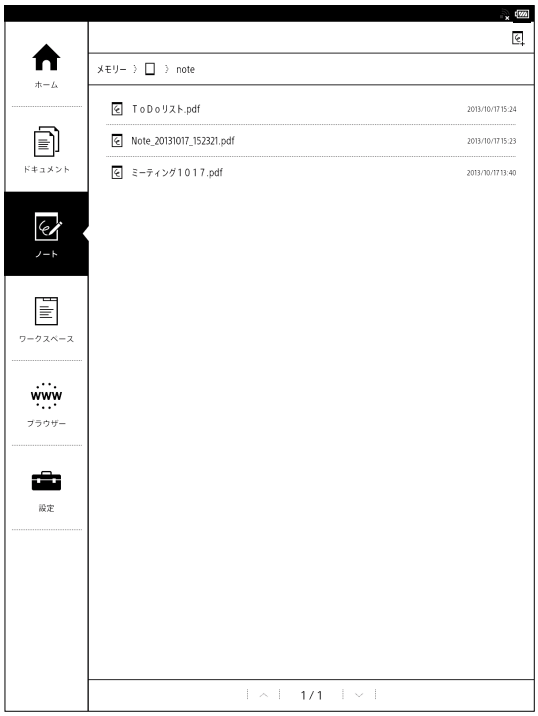
ノートは自動的に保存されます。

ヒント

- ノートはPDFファイルで保存されます。
- ノートは内蔵メモリーにのみ保存されます。
- ノートの名前を変更するには[ノート]の一覧でタップ&ホールドし、オプションメニューから[名前変更]をタップします。
- 本機をコンピューターに接続すると、「DPT-S1」の「note」フォルダーの中に、作成したノートは保存されています。

ノートを編集する

1 **(ホーム)ボタンを押し、[ノート] → 編集したいノートの順にタップする。**



2 **ペンを使用してノートを編集する。**

タブパネルの (ツールボックス表示)をタップしてツールボックスを表示すると、線の種類や消しゴムを選択できます。

3 ノートの編集が完了したらタブの ✕（閉じる）をタップする。

ノートを削除する

ノートを選択して削除します。

1 ⌂（ホーム）ボタンを押し、[ノート]をタップする。

2 削除したいノートをタップ&ホールドし、オプションメニューから[削除]をタップする。
確認画面が表示されます。

3 [はい]をタップする。

ヒント

- 複数のノートをまとめて削除するには ☰（メニュー）ボタンを押し、[削除]をタップします。削除方法については、21ページをご覧ください。

本機からネットワークドライブにノートを送信する

本機からネットワークドライブの送信先フォルダーにノートを送信します。あらかじめWi-Fiネットワークとネットワークドライブの設定が必要です（39ページ）。
送信後のノートの名前は「元のノートの名前_from_同期フォルダー名_日付_時間.pdf」になります。

1 Wi-Fiネットワークに接続する。

2 ⌂（ホーム）ボタンを押し、[ノート]をタップする。

3 送信したいノートをタップ&ホールドし、オプションメニューから[送信]をタップする。
送信先の選択画面が表示されます。

4 送信先をタップしてチェックボックスをオンにする。
すべての送信先を選択するには[すべて]をタップします。

5 [OK]をタップする。
確認画面が表示されます。

6 [はい]をタップする。
送信先フォルダーのすぐ下の階層に送信されます。

ご注意

- 送信先に同名のノートがあると、上書きされます。

ノートのツールアイコン

[ノート]の一覧では次のツールアイコンが使用できます。

アイコン	説明
	新しいノートを作成します。

メニューを使用する

[ノート]の一覧で ☰（メニュー）ボタンを押すと、次の項目が表示されます。

項目	説明
[削除]	ノートを選択して削除します（21ページ）。

Wi-Fiネットワークの設定

無線LAN(Wi-Fi)でインターネットに接続するには本機のWi-Fiネットワークを設定しておく必要があります。

ヒント

- 本機はWEP、WPA/WPA2 PSK、802.1x EAPのセキュリティ方式に対応しています。

Wi-Fiアイコン

Wi-Fiネットワークの接続状態は、次のアイコンでステータスバーに表示されます。

アイコン	説明
	Wi-Fiネットワークに接続中です。バーの数はWi-Fiの信号強度を示します。
	Wi-Fi機能がスタンバイモードになっています(54ページ)。
	接続可能なWi-Fiネットワークがありません。
	[Wi-Fi]がオフになっています。

Wi-Fi機能をオンにする

無線LANルーターに接続する前に、本機の[Wi-Fi]をオンにします。

1 **(ホーム)ボタンを押し、[設定] → [ワイヤレスネットワークの設定]の順にタップする。**

2 **[Wi-Fi]をタップしてチェックボックスをオンにする。**

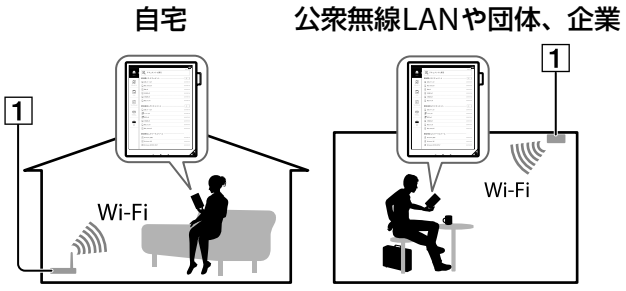
チェックが付いているときが[Wi-Fi]がオンの状態です。初期設定はオフです。

ヒント

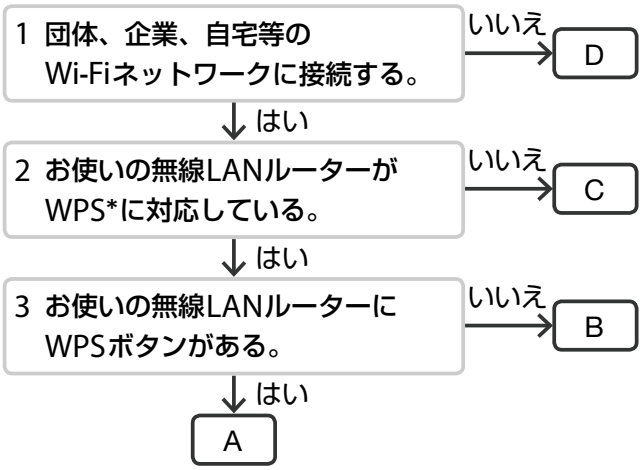
- ステータスバーをタップし、[Wi-Fi]をタップしてチェックボックスをオンにすることもできます(15ページ)。
- ネットワークに接続する必要がないときに[Wi-Fi]をオフにすると電池が長持ちします。
- 電池を長持ちさせるには[ワイヤレススタンバイ]をオンに設定してください(7ページ)。

設定方法を選択する

団体、企業、自宅などWi-Fiネットワークの環境ごとに設定が必要です。次の図からWi-Fiネットワークの接続方法を確認し、設定してください。



1 インターネット



* WPS:Wi-Fi Protected Setup

ご注意

- 無線LANルーターをご利用いただく際に必要な通信料および接続料は、お客様のご負担となります。

Aの場合

無線LANルーターのWPSボタンで接続する(40ページ)

Bの場合

WPS PIN方式で接続する(40ページ)

Cの場合

ネットワーク名を選択して接続する(41ページ)

Dの場合

公衆無線LANに接続する(41ページ)

A～D以外の場合(手動設定)

無線LANルーターでSSID(ネットワーク識別名)を表示しない設定にしているときは、手動でWi-Fiネットワークの設定をします(42ページ)。

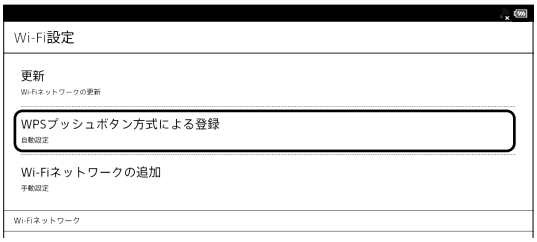
A:無線LANルーターのWPSボタンで接続する

本機はWPS(Wi-Fi Protected Setup)に対応しています。無線LANルーターのWPSボタンを押して、自動でWi-Fiネットワークの設定ができます。

1 Wi-Fi機能をオンにする(39ページ)。

2 [Wi-Fi設定]をタップする。

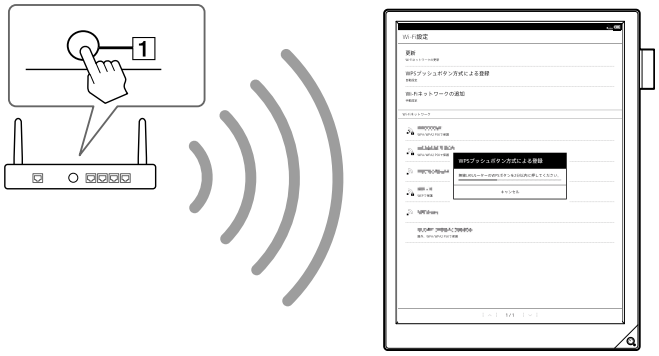
3 [WPSプッシュボタン方式による登録] → [開始]の順にタップする。



4 2分以内に無線LANルーターのWPSボタン*を押す。

Wi-Fiネットワークの設定が自動的に行われます。

* ボタン名はお使いの無線LANルーターによって異なります。



1 WPSボタン

5 本機に設定終了の画面が表示されたら[OK]をタップする。

接続状態は、ステータスバーのWi-Fiアイコンで確認できます(14ページ)。

Wi-Fiネットワーク設定時の注意については、44ページをご覧ください。

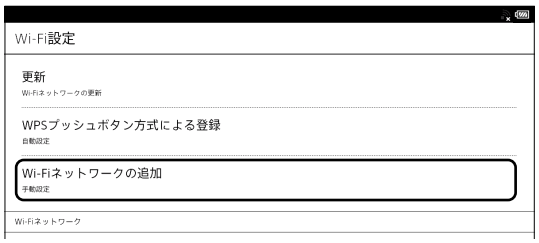
B:WPS PIN方式で接続する

無線LANルーターがWPS(Wi-Fi Protected Setup)に対応していても、WPSボタンが搭載されていない場合は、PINコードを入力して接続します。

1 Wi-Fi機能をオンにする(39ページ)。

2 [Wi-Fi設定]をタップする。

3 [Wi-Fiネットワークの追加] → [WPS PIN方式による登録] → [開始]の順にタップする。



本機の画面にPINコードが表示されます。

4 本機の画面に表示されたPINコードを無線LANルーターに入力する。

詳しくは、無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

5 本機の画面で[OK]をタップする。

しばらくすると、本機がWi-Fiネットワークに接続されます。

接続状態は、ステータスバーのWi-Fiアイコンで確認できます(14ページ)。

Wi-Fiネットワーク設定時の注意については、44ページをご覧ください。

C:ネットワーク名を選択して接続する

Wi-Fiネットワークの一覧から利用可能なネットワークを選択して接続します。

ご注意

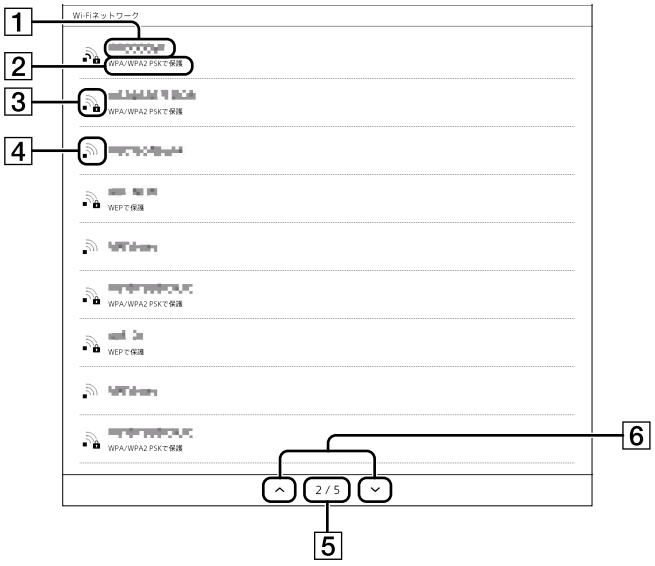
- 接続する無線LANルーターに設定されているセキュリティ方式により、パスワードの入力が必要な場合があります。

1 Wi-Fi機能をオンにする(39ページ)。

2 [Wi-Fi設定]をタップする。

3 [更新]をタップする。

[Wi-Fiネットワーク]の下に、利用可能な無線LANルーターが一覧で表示されます。



番号	説明
1	SSID(ネットワーク識別名)
2	セキュリティ方式
3	セキュリティ対策されているネットワーク この無線LANルーターに接続するときは、パスワードの入力が必要です。パスワードはWEPキーやWPAキー、暗号キー、ネットワークキーなどと呼ばれることがあります。
4	セキュリティ対策されていないネットワーク
5	ページ数表示
6	前または次の一覧表示アイコン

4 [Wi-Fiネットワーク]の一覧から、接続したい無線LANルーターのSSIDをタップする。

無線LANルーターのSSIDについては、無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。

5 パスワードの入力が必要なときは、スクリーンキーボードでパスワードを入力する。

6 [接続]をタップする。

本機がWi-Fiネットワークに接続されます。

接続状態は、ステータスバーのWi-Fiアイコンで確認できます(14ページ)。

Wi-Fiネットワーク設定時の注意については、44ページをご覧ください。

D: 公衆無線LANに接続する

公衆無線LANを選択して接続します。

ご注意

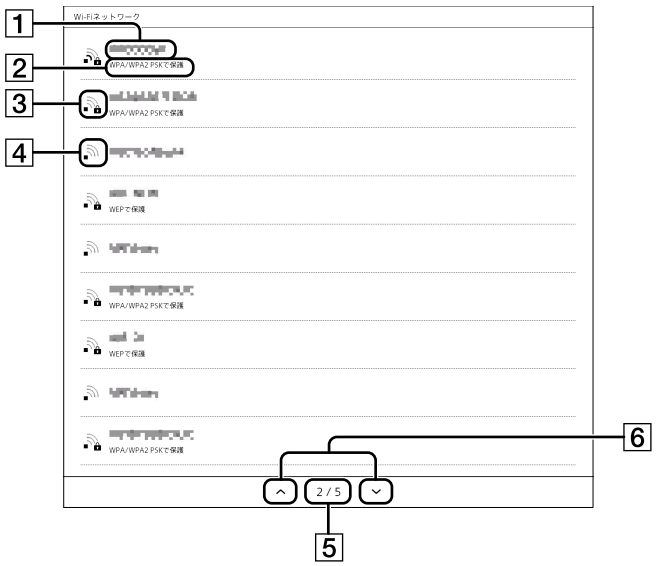
- 公衆無線LANに接続するときに、ユーザー名とパスワードの入力が必要な場合があります。詳しい操作方法はサービス提供者のホームページなどをご覧ください。

1 Wi-Fi機能をオンにする(39ページ)。

2 [Wi-Fi設定]をタップする。

3 [更新]をタップする。

[Wi-Fiネットワーク]の下に、利用可能な無線LANルーターが一覧で表示されます。



番号	説明
1	SSID(ネットワーク識別名)
2	セキュリティ方式
3	セキュリティ対策されているネットワーク この無線LANルーターに接続するときは、パスワードの入力が必要です。パスワードはWEPキーやWPAキー、暗号キー、ネットワークキーなどと呼ばれることがあります。
4	セキュリティ対策されていないネットワーク
5	ページ数表示
6	前または次の一覧表示アイコン

4 [Wi-Fiネットワーク]の一覧から、接続したい公衆無線LANのSSIDをタップする。

5 パスワードの入力が必要なときは、スクリーンキーボードでパスワードを入力する。

6 [接続]をタップする。

7 [ブラウザー]が自動的に起動しないときは、⌂(ホーム)ボタンを押し、[ブラウザー]をタップする。

8 サービス提供者のホームページの指示に従って、公衆無線LANの接続を完了する。

接続状態は、ステータスバーのWi-Fiアイコンで確認できます(14ページ)。

Wi-Fiネットワーク設定時の注意については、44ページをご覧ください。

A～D以外:一覧に表示されないルーターに、手動設定で接続する

企業、団体等でWi-Fiネットワークに接続するときは、証明書のインストールやプロキシーサーバーの設定など、必要な情報をネットワーク管理者などに確認してください。

自宅でWi-Fiネットワークに接続するときは、証明書のインストールやプロキシーサーバーの設定は不要です。「手動でWi-Fiネットワークの設定をする」(43ページ)のみ行ってください。

証明書をインストールする

コンピューターから本機にCA証明書やユーザー証明書を転送し、本機にインストールします。ユーザー証明書は802.1x EAPでTLSを使用するときのみ必要です。

1 付属のUSBケーブルで本機とコンピューターを接続し、CA証明書とユーザー証明書を本機の内蔵メモリーの第1階層に転送する。

転送方法については、17ページをご覧ください。

2 Wi-Fi機能をオンにする(39ページ)。

3 [Wi-Fi設定]をタップする。

4 ☰(メニュー)ボタンを押し、[詳細設定]をタップする。

5 [電子証明書をインストール]をタップする。

6 インストールしたい証明書をタップする。

7 ユーザー証明書を選択したときは、スクリーンキーボードでパスワードを入力し、[OK]をタップする。

8 スクリーンキーボードで証明書の名前を入力し、[OK]をタップする。

設定を終了するには ⮌(バック)ボタンを押します。

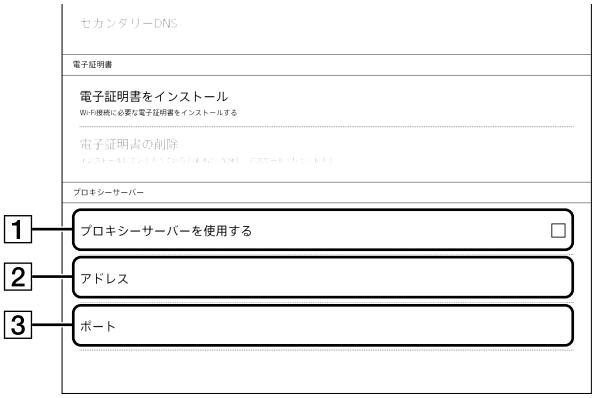
プロキシーサーバーを設定する

プロキシーサーバー経由で接続するときのみ設定します。

1 Wi-Fi機能をオンにする(39ページ)。

2 [Wi-Fi設定]をタップする。

3 ☰(メニュー)ボタンを押し、[詳細設定]をタップする。



1 [プロキシーサーバーを使用する]

2 [アドレス]

3 [ポート]

4 [プロキシーサーバーを使用する]をタップしてチェックボックスをオンにする。

5 [アドレス]をタップし、スクリーンキーボードでプロキシーサーバーのアドレスを入力し、[OK]をタップする。

6 [ポート]をタップし、スクリーンキーボードでポート番号を入力し、[OK]をタップする。

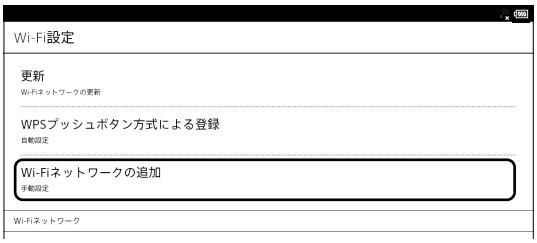
設定を終了するには ⮌(バック)ボタンを押します。

手動でWi-Fiネットワークの設定をする

1 Wi-Fi機能をオンにする(39ページ)。

2 [Wi-Fi設定]をタップする。

3 [Wi-Fiネットワークの追加]をタップする。



4 [手動登録]をタップする。

5 各項目を設定する。

表示される項目や設定はセキュリティ方式により異なります。設定項目や設定に必要な情報は、ネットワーク管理者などに確認してください。

項目	説明
[SSID]	スクリーンキーボードでSSID(ネットワーク識別名)を入力します。
[セキュリティ方式]	無線LANルーターで対応しているセキュリティ方式をタップして選択します。
[EAPの方式]*	認証方式をタップして選択します。
[フェーズ2認証の方式]*	フェーズ2認証方法をタップして選択します。
[CA証明書]*	CA証明書をタップして選択します。
[ユーザー証明書]*	[EAP方式]で[TLS]を選択したときに、ユーザー証明書をタップして選択します。
[ユーザー名]*	スクリーンキーボードでユーザー名を入力します。
[匿名アクセスのユーザー名]*	[EAP方式]で[PEAP]を選択したときに、スクリーンキーボードで匿名アクセスのユーザー名を入力します。
[パスワード]	セキュリティ対策されている無線LANルーターに接続するときは、スクリーンキーボードでパスワードを入力します。パスワードはWEPキーやWPAキー、暗号キー、ネットワークキーなどと呼ばれることがあります。[EAP方式]で[TLS]を選択したときは、入力する必要はありません。

* [セキュリティ方式]で[802.1x EAP]を選択したときのみ表示されます。

6 [保存]をタップする。

本機がWi-Fiネットワークに接続されます。
接続状態は、ステータスバーのWi-Fiアイコンで確認できます(14ページ)。

Wi-Fi設定時の注意については、44ページをご覧ください。

Wi-Fiネットワーク設定時のご注意

- [Wi-Fiネットワーク]の一覧にあるSSID(ネットワーク識別名)をタップすると、接続情報を表示できます。
- Wi-Fiネットワークの設定をする前に、お使いの無線LANルーターの取扱説明書をご覧になり、SSIDやセキュリティ方式などをご確認ください。
- Wi-Fiネットワークは最大20個まで登録できます。
- 本機では、特定のWi-Fiセキュリティ方式は対応していません。セキュリティ方式については、お使いの無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 接続しているWi-Fiネットワークのパスワードを変更したときは、再度、新しいパスワードを入力して接続し直してください。
- 固定IPアドレスを使用するには[Wi-Fi設定]画面で ☰(メニュー)ボタンを押し、[詳細設定] ➡ [IPアドレスを手動で設定]の順にタップします。表示された項目を選択して入力し、設定が完了したら ⮌(バック)ボタンを押すと[Wi-Fi設定]画面に戻ります。
  Wi-Fiネットワークに接続できなくなる可能性があるので、ネットワーク管理者による指示がない限り、この設定は変更しないでください。
- 無線LANルーターでSSIDを表示しない設定にしているときは、本機の[Wi-Fiネットワーク]の一覧にSSIDが表示されません。その場合は、手動でWi-Fiネットワークの設定をしてください。
- 無線LANルーターでMACアドレスのフィルタリングを使用するときは、本機で ⌂(ホーム)ボタンを押し、[設定] ➡ [本体情報] ➡ [機器情報]の順にタップしてMACアドレスを確認してください。その後、無線LANルーターに本機のMACアドレスを登録してください。
- [Wi-Fi設定]画面で ☰(メニュー)ボタンを押し、[接続情報]をタップすると、接続中のWi-Fiネットワークの通信速度やセキュリティ方式などを確認できます。
- 一度登録されたWi-Fiネットワークは、[Wi-Fiネットワーク]の一覧からSSIDをタップし、[接続]をタップすると、再度接続できます。

ネットワークドライブの利用

WebDAVプロトコルを利用して、特定のネットワークドライブ(サーバー)にアクセスして本機とネットワークドライブのドキュメントを同期したり、本機からネットワークドライブにドキュメントを送信したりできます。あらかじめWi-Fiネットワークを設定してください(39ページ)。

本機とネットワークドライブの設定をする

ネットワークドライブへのログイン情報や自動同期のオン／オフ、ドキュメントの保存先などを設定します。設定に必要な情報は、ネットワーク管理者などに確認してください。

1 **(ホーム)ボタンを押し、[設定] → [ネットワークドライブの設定]の順にタップする。**

2 **[サーバー設定]をタップし、各項目の入力エリアをタップしてスクリーンキーボードで入力する。**

項目	説明
[サーバー]	ネットワークドライブのURL(アドレス)を入力します。
[ポート]	ポート番号を入力します。
[ユーザー名]	ネットワークドライブにログインするためのユーザー名を入力します。
[パスワード]	ネットワークドライブにログインするためのパスワードを入力します。
[同期用フォルダーパス]	ネットワークドライブの同期フォルダー([サーバー]のURL以下の相対パス)を設定します。
[送信先フォルダー一覧用パス]	ネットワークドライブにドキュメントを送信するときに選択する、送信先フォルダー一覧のパス([サーバー]のURL以下の相対パス)を設定します。

3 **設定が完了したら[OK]をタップする。**

4 **[自動同期]をタップし、自動同期のオン／オフを設定する。**

オンにすると、本機とネットワークドライブが90分ごとに自動同期します。

5 **[ファイルの保存先]をタップし、本機の保存先を選択する。**

microSDメモリーカードを保存先にするときは、本機にmicroSDメモリーカードを挿入してから設定してください。

ヒント

- [サーバー設定]や[ファイルの保存先]を変更すると、変更前の同期ドキュメントは本機から削除されます。変更する前に、本機のドキュメントをネットワークドライブに同期しておくことをおすすめします。

本機とネットワークドライブを同期する

ネットワークドライブ設定後1回目の同期では、ネットワークドライブのドキュメントが本機にダウンロードされます。2回目以降の同期では、本機のドキュメントがネットワークドライブにアップロードされ、本機の編集内容によってネットワークドライブのドキュメントが追加／更新／削除されます。

1 Wi-Fiネットワークに接続する。

2 ⌂（ホーム）ボタンを押し、[ドキュメント]をタップする。

3 [ネットワーク]をタップする。

1 同期アイコン

4 （同期）をタップする。

本機とネットワークドライブのフォルダーのドキュメントが同期されます。
同期の状況や結果はステータスバーに表示されます（14ページ）。ステータスバーをタップして通知パネルを表示すると、同期結果の詳細を確認できます。

ヒント

- [自動同期]をオンにすると、本機とネットワークドライブが自動同期します（45ページ）。

同期を中断する

1 同期中に （同期中断）をタップする。

自動同期を中断するときは ⌂（ホーム）ボタンを押し、[ドキュメント] ➔ [ネットワーク]をタップしてから （同期中断）をタップします。

同期ドキュメントを本機で開く

同期ドキュメントは、本機の[ドキュメント]から開けます。

1 ⌂（ホーム）ボタンを押し、[ドキュメント]をタップする。

2 [ネットワーク]をタップする。

3 開きたいドキュメントをタップする。

ドキュメントが開きます。
開きかたについて詳しくは、22ページをご覧ください。

ヒント

- [一覧]や[フォルダー]に表示を切り換えて、ドキュメントを開くこともできます。
- ドキュメント一覧の操作については19ページ、各ページの操作については23ページをご覧ください。

同期ドキュメントを削除する

本機でドキュメントを削除すると、次回ネットワークドライブと同期したときに、ネットワークドライブのドキュメントも削除されます。

1 **(ホーム)ボタンを押し、[ドキュメント]をタップする。**

2 **削除したいドキュメントをタップ&ホールドし、オプションメニューから[削除]をタップする。**
確認画面が表示されます。

3 **[はい]をタップする。**

ヒント

- 複数のドキュメントをまとめて削除するには (メニュー)ボタンを押し、[削除]をタップします。削除方法については、21ページをご覧ください。
- ネットワークドライブ側でドキュメントを削除して同期しても、本機のドキュメントは削除されません。

本機からネットワークドライブにドキュメントを送信する

本機からネットワークドライブの送信先フォルダーにドキュメントを送信します。同期ドキュメント以外も送信できます。
送信後のドキュメント名は「元のドキュメント名_from_同期フォルダー名_日付_時間.pdf」になります。

1 Wi-Fiネットワークに接続する。

2 **(ホーム)ボタンを押し、[ドキュメント]をタップする。**

3 **[一覧]または[フォルダー]、[ネットワーク]をタップする。**

4 **送信したいドキュメントをタップ&ホールドし、オプションメニューから[送信]をタップする。**
送信先の選択画面が表示されます。

5 **送信先をタップしてチェックボックスをオンにする。**
すべての送信先を選択するには[すべて]をタップします。

6 **[OK]をタップする。**
確認画面が表示されます。

7 **[はい]をタップする。**
同期ドキュメントは送信先フォルダー内の本機と同じフォルダー階層に、同期ドキュメント以外は送信先フォルダーのすぐ下の階層に送信されます。

ご注意

- 送信先に同名のドキュメントがあると、上書きされます。

ヒント

- ドキュメントを表示中に (メニュー)ボタンを押し、[送信]をタップして送信することもできます。

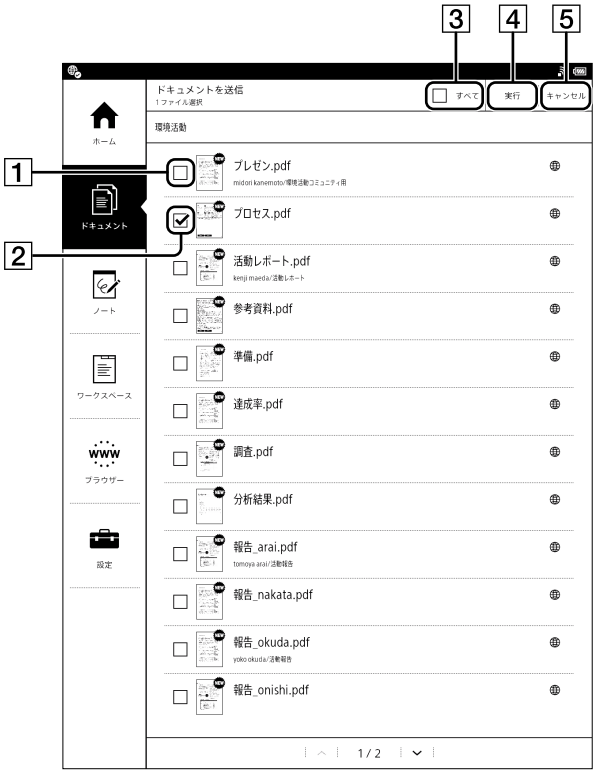
複数の同期ドキュメントをまとめて送信する

1 Wi-Fiネットワークに接続する。

2 **(ホーム)ボタンを押し、[ドキュメント]をタップする。**

3 **[ネットワーク]をタップする。**

4 **(メニュー)ボタンを押し、[送信]をタップする。**
ドキュメントの左側にチェックボックスが表示されます。



1 チェックボックス オフ

2 チェックボックス オン(送信対象)

3 [すべて]

4 [実行]

5 [キャンセル]

5 **送信したいドキュメントをタップしてチェックボックスをオンにする。**

すべてのチェックボックスをオンにしたいときは、[すべて]をタップします。

6 **[実行]をタップする。**

送信先の選択画面が表示されます。

7 **送信先をタップしてチェックボックスをオンにする。**

すべての送信先を選択するには[すべて]をタップします。

8 **[OK]をタップする。**

確認画面が表示されます。

9 **[はい]をタップする。**

ドキュメントを返信する

本機がドキュメント名から送信者を判別できるときは、ドキュメントを返信できます(47ページ)。返信したドキュメントはネットワークドライブに保存され、相手がネットワークドライブと同期したときに返信されます。

1 **Wi-Fiネットワークに接続する。**

2 **(ホーム)ボタンを押し、[ドキュメント]をタップする。**

3 **[一覧]または[フォルダー]、[ネットワーク]をタップする。**

4 **返信したいドキュメントをタップ&ホールドし、オプションメニューから[返信]をタップする。**

確認画面が表示されます。

5 **[はい]をタップする。**

ヒント

- ドキュメントを表示中に (メニュー)ボタンを押し、[返信]をタップして返信することもできます。

メニューを使用する

ネットワークドライブとの同期ドキュメント一覧で（メニュー）ボタンを押すと、次の項目が表示されます。

項目	説明
[同期]	本機とネットワークドライブのドキュメントを同期します（46ページ）。
[同期のキャンセル]	本機とネットワークドライブの同期をキャンセルします（46ページ）。
[開く]	ドキュメントを選択して開きます（22ページ）。
[削除]	ドキュメントを選択して削除します（47ページ）。
[送信]	本機からネットワークドライブにドキュメントを送信します（47ページ）。

ブラウザー

本機には[ブラウザー]が搭載されています。インターネットにアクセスしてWebページを見たり、PDFファイルをダウンロードしたりできます。あらかじめWi-Fiネットワークを設定してください（39ページ）。

Webページを表示する

1 Wi-Fiネットワークに接続する。

2 （ホーム）ボタンを押し、[ブラウザー]をタップする。

3 次のいずれかの方法でWebページを表示する。

- （お気に入り）→表示したいWebページの順にタップする。
- URLボックスをタップし、スクリーンキーボードでWebページのURLを入力し、[移動]をタップする。

4 Webページを見る。

- 指でスワイプするか、ペンを使用して上下にスクロールします。
- ドラッグで表示エリアを移動します。
- （バック）ボタンを押すと、直前に表示していたWebページに戻ります。

ご注意

- 初めて[ブラウザー]を使用するときは、表示される使用上の注意をよく読んで[同意する]をタップすると[ブラウザー]が起動します。

ヒント

- [ブラウザー]を閉じ、最後に読んだドキュメントに戻るには （メニュー）ボタンを押し、[ドキュメントに戻る]をタップします。

Webページの表示を拡大する

拡大表示中にスクロールすると、画面左下にズームアイコンが表示されます。

- ピンチアウト(2本の指で画面にタッチして開く)で表示を拡大します。
- ピンチイン(2本の指で画面にタッチして閉じる)で表示を縮小します。
- 拡大された画面でダブルタップすると、画面の横幅にWebページを合わせます。

標準サイズに戻すには再度ピンチインするか、ダブルタップします。

ダウンロードする

ダウンロード用リンクがあるWebページから、リンク先のドキュメントを本機にダウンロードします。本機にダウンロードできるのはPDFファイル(.pdf)のみです。

1 Webページ上のリンクをタップする。

2 確認画面が表示されたら[はい]をタップする。

ダウンロードしたドキュメントは[ドキュメント]に保存されます。

ヒント

- Webページ上のリンクをタップ&ホールドし、[リンクを保存]をタップしてダウンロードすることもできます。

ダウンロード状況を確認する

ダウンロード状況やダウンロード結果を確認できます。

1 ステータスバーのアイコンでダウンロード中かどうか確認する。

ステータスバーをタップすると、通知パネルが表示されます(15ページ)。

ダウンロード中のドキュメントは[実行中]の下に表示されます。

ダウンロードが完了したドキュメントやダウンロードに失敗したドキュメントは[通知]の下に表示されます。

Webページに戻るには ⮌ (バック)ボタンを押します。

ダウンロードを中断する

ドキュメントのダウンロードを中断できます。

1 ドキュメントをダウンロード中に ☰ (メニュー)ボタンを押し、[ダウンロード履歴]をタップする。

ダウンロード履歴が表示されます。

ステータスバー ➡ [実行中]一覧のダウンロード中ドキュメントの順にタップして、ダウンロード履歴を表示することもできます。

2 ダウンロードを中断したいドキュメントをタップ&ホールドし、[ダウンロードをキャンセル]をタップする、または ☰ (メニュー)ボタンを押し、[ダウンロードをすべてキャンセル]をタップする。

Webページに戻るには ⮌ (バック)ボタンを押します。

ダウンロードしたドキュメントを表示する

ダウンロードしたドキュメントを表示します。ダウンロードしたドキュメントは本機の[ドキュメント]に保存されています。

1 Webページを表示中に ☰ (メニュー)ボタンを押し、[ダウンロード履歴]をタップする。

2 開きたいドキュメントをタップするか、開きたいドキュメントをタップ&ホールドし、[開く]をタップする。

ドキュメントが開きます。

ダウンロードしたドキュメントを削除する

ダウンロードしたドキュメントを本機から削除します。

1 Webページを表示中に ☰（メニュー）ボタンを押し、[ダウンロード履歴]をタップする。

2 削除したいドキュメントをタップ&ホールドし、[削除]をタップする。

確認画面が表示されます。

3 [OK]をタップする。

本機からドキュメントが削除されます。

複数のウィンドウを使用する

新しいウィンドウを開く

1 Webページを表示中に ☰（メニュー）ボタンを押し、[ウィンドウ] → [新しいウィンドウ]の順にタップする。

ウィンドウは3つまで表示できます。[新しいウィンドウ]が表示されないときは、[閉じる]をタップして他のウィンドウを閉じてください。

Webページ上のリンク先を新しいウィンドウで開く

現在表示しているウィンドウを閉じることなく、新たにウィンドウを開いてリンク先のWebページを表示します。

1 Webページ上のリンクをタップ&ホールドし、[新しいウィンドウで開く]をタップする。

新しいウィンドウが開き、リンク先のWebページが表示されます。

ウィンドウは3つまで表示できます。ウィンドウを3つ開いているときは、新しいウィンドウで開けません。

ウィンドウを切り換える

複数のウィンドウを切り換えてWebページを表示できます。

1 Webページを表示中に ☰（メニュー）ボタンを押し、[ウィンドウ]をタップする。

2 表示したいウィンドウをタップする。

ウィンドウを閉じる

開いているウィンドウを閉じます。

1 Webページを表示中に ☰（メニュー）ボタンを押し、[ウィンドウ]をタップする。

2 [閉じる]をタップする。

ウィンドウが閉じます。

ヒント

- すべてのウィンドウを閉じると、ブラウザーのホームに設定されたWebページが自動的に開きます。

お気に入りや表示履歴を使用する

Webページをお気に入りに追加する

お気に入りに追加すると、素早く再表示できます。

1 お気に入りに追加したいWebページを表示する。

2 次のいずれかの方法でお気に入りに追加する。

- ☰（メニュー）ボタンを押し、[お気に入りへ追加]をタップする。
- URLボックス右側の ★（お気に入り）→ [現在のページを追加]の順にタップする。

3 名前を変更したいときは[名前]の入力エリアをタップし、スクリーンキーボードで名前を入力する。

4 [OK]をタップする。
現在表示中のページがお気に入りに追加されます。

お気に入りからWebページを表示する

お気に入りに登録したWebページを素早く表示できます。

1 Webページを表示中にURLボックス右側の（お気に入り）をタップする。
お気に入りの一覧が表示されます。

2 表示したいWebページをタップする。

お気に入りを編集する

お気に入りの名前やURLを変更します。

1 Webページを表示中にURLボックス右側の（お気に入り）をタップする。
お気に入りの一覧が表示されます。

2 編集したいWebページをタップ＆ホールドし、[編集]をタップする。

3 [名前]または[URL]の入力エリアをタップし、スクリーンキーボードで名前またはURLを変更する。

4 [OK]をタップする。

Webページに戻るには（バック）ボタンを押します。

お気に入りから削除する

お気に入りからWebページを削除します。

1 Webページを表示中にURLボックス右側の（お気に入り）をタップする。
お気に入りの一覧が表示されます。

2 削除したいWebページをタップ＆ホールドし、[削除]をタップする。

3 [OK]をタップする。
お気に入りからWebページが削除されます。

Webページに戻るには（バック）ボタンを押します。

表示履歴からWebページを表示する

過去に表示した履歴からWebページを選択して表示します。

1 Webページを表示中にURLボックス右側の（お気に入り）をタップする。

2 [履歴]をタップする。
過去に表示したWebページの履歴が表示されます。

3 表示したいWebページをタップする。

表示履歴を消去する

Webページの表示履歴を消去します。

1 Webページを表示中にURLボックス右側の（お気に入り）をタップする。

2 [履歴]をタップする。
過去に表示したWebページの履歴が表示されます。

3 消去したい履歴をタップ＆ホールドし、[履歴から消去]をタップする。

Webページに戻るには（バック）ボタンを押します。

ヒント

- すべての履歴を消去するには手順3で（メニュー）ボタンを押し、[履歴消去]をタップします。

ブラウザーの設定をする

ブラウザーでは次の項目を設定できます。設定を変更するにはWebページの表示中に ☰（メニュー）ボタンを押し、[設定]をタップします。

設定項目	説明
[ズームの倍率設定]	Webページを拡大表示するときの倍率を設定します。初期設定は[普通]です。
[ページを全体表示で開く]	Webページを画面に合わせてリサイズして表示します。初期設定は有効です。
[テキストエンコード]	Webページを表示するときの文字コードを設定します。初期設定は[日本語(SHIFT_JIS)]です。
[ポップアップウィンドウをブロック]	ポップアップウィンドウをブロックします。初期設定は有効です。
[画像の読み込み]	Webページ上の画像を表示します。初期設定は有効です。
[自動レイアウト]	Webページを拡大表示したときに、画面の横幅に合わせて自動で改行します。初期設定は有効です。
[JavaScriptを有効にする]	JavaScriptを有効にします。初期設定は有効です。
[ブラウザーホームの設定]	ブラウザーのホームとして表示されるWebページを設定します。
[ページ情報]	Webページの情報を表示します。
[キャッシュを消去]	キャッシュを消去します。
[履歴消去]	Webページの表示履歴を消去します。
[Cookieを受け入れる]	Cookie(クッキー)を許可します。初期設定は有効です。
[Cookieをすべて消去]	Cookieをすべて消去します。
[フォームデータを保存]	ブラウザーでの検索などフォームへの入力履歴を残すように設定します。初期設定は有効です。
[フォームデータを消去]	フォームへの入力履歴を消去します。
[パスワードを保存]	パスワードの入力履歴を残すように設定します。初期設定は有効です。
[パスワードを消去]	パスワードの入力履歴を消去します。
[初期設定にリセット]	ブラウザーの設定を初期設定に戻します。
[インターネットブラウザーご使用上の注意]	ブラウザー使用上の注意を表示します。

Webページに戻るには ⮌（バック）ボタンを押します。

メニューを使用する

Webページの表示中に ☰（メニュー）ボタンを押すと、次の項目が表示されます。

項目	説明
[ブラウザーホーム]	ブラウザーのホームに設定したWebページを表示します(53ページ)。
[更新]	表示しているWebページを更新します。
[中止]	Webページの表示を中止します。
[進む]	戻る前に表示していたWebページを表示します。
[ドキュメントに戻る]	[ブラウザー]を閉じ、最後に読んだドキュメントを表示します。
[ウィンドウ]	ウィンドウの一覧を表示します(51ページ)。
[お気に入りへ追加]	Webページをお気に入りに追加します(51ページ)。
[ページ情報]	Webページの情報を表示します。
[ダウンロード履歴]	ダウンロードの履歴を表示します(50ページ)。
[設定]	ブラウザーの各種設定をします(53ページ)。

設定変更

設定を変更する

[設定]では、日時やWi-Fiネットワークなど本機の設定ができます。

一般設定

設定項目	説明
[ユーザー名]	ユーザー名を入力します。設定したユーザー名はホームメニューの右上に表示されます。注釈の作成者はここで設定したユーザー名が使用されます。

ワイヤレスネットワークの設定

設定項目	説明
[Wi-Fi]	Wi-Fi機能のオン／オフを切り換えます(39ページ)。
[ワイヤレススタンバイ]	チェックボックスをオンにすると、10分間ネットワークを使用しないときにWi-Fi機能を自動的にスタンバイモードにし、電池の消費を抑えます。 ご注意 • スタンバイモードからネットワークに接続するときは、接続までに時間がかかります。 • チェックボックスをオフにすると、Wi-Fi機能が常時有効になるため電池の消費が早くなります。
[Wi-Fi設定]	Wi-Fiネットワークに接続するための設定をします(39ページ)。

ネットワークドライブの設定

設定項目	説明
[サーバー設定]	接続するネットワークドライブを設定します(45ページ)。設定に必要な情報は、ネットワーク管理者などに確認してください。 ヒント • [サーバー設定]を変更すると、変更前のネットワークドライブのドキュメントは本機から削除されます。変更する前に、本機のドキュメントをネットワークドライブに同期しておくことをおすすめします。
[自動同期]	自動同期のオン／オフを切り換えます。オンにすると、本機とネットワークドライブが90分ごとに自動同期します。
[ファイルの保存先]	同期ドキュメントの保存先として、[内蔵メモリー]または[SDメモリーカード]のいずれかを選択します。 ヒント • 変更前の保存先にあるドキュメントはすべて削除されます。変更する前に、本機のドキュメントをネットワークドライブに同期しておくことをおすすめします。

アプリケーションの設定

設定項目	説明
[ドキュメント]	すべてのドキュメントの表示設定をします。 [画面のリフレッシュ]：チェックボックスをオンにすると、ページをめくる際に、毎回、画面を一度白黒反転させて残像を消します。
[ブラウザー]	ブラウザーの各種設定をします。

日付と時刻の設定

設定項目	説明
[日付]	日付を設定します。
[時刻]	時刻を設定します。
[24時間表示]	時計の表示を12時間表示または24時間表示に切り換えます。
[タイムゾーン]	タイムゾーンを設定します。

ヒント

- 本機をWi-Fiネットワークに接続すると、自動的に時刻を合わせます。

システム設定

設定項目	説明
[本機のロック]	4桁の数字を設定し、本機にロックをかけられます。 ロックをオンにするには4桁の数字を入力 ➡ [OK] ➡ 確認のために数字を再入力 ➡ [OK]の順に操作します。 ロックをオンにすると、電源を入れたりスリープモードから復帰したりするときに数字の入力が必要になります。 ロックをオフにするにはこの画面で設定した4桁の数字を入力し、[OK]をタップします。 **ご注意** • 設定した数字は忘れないように大切に保管してください。 • 数字を忘れてしまったときは、ソニーの相談窓口にご相談ください。ロック解除のために、本機のドキュメントがすべて削除されることがありますのでご注意ください。
[ダウンロード保存先]	ブラウザーからダウンロードするドキュメントの保存先として、[内蔵メモリー]または[SDメモリーカード]のいずれかを選択します。
[ペンの設定]	[ペンの持ち方]：ペンの持ちかたを選択します。 [ペン先の位置調整]：ペンで書いた線とペン先のずれを調整します。 [ペンのボタンを使ったハイライト]：ペンのボタンを押しながら文章をドラッグしてハイライトを付けるかどうかを設定します。 [消しゴムの表示]：消しゴムの操作で、消える範囲を円で表示するかどうかを設定します(32ページ)。
[更新の確認]	本機のソフトウェアアップデート情報を確認します。

リセット

設定項目	説明
[すべての設定]	すべての設定を初期設定に戻します。 **ご注意** • 設定は出荷時の状態に初期化されますが、内蔵メモリー内に保存されているドキュメントは削除されません。
[キーボード入力履歴]	スクリーンキーボードの入力履歴と変換学習結果を削除します。
[メモリーの初期化]	本機の内蔵メモリーまたはmicroSDメモリーカードを初期化します。 **ご注意** • 本機やmicroSDメモリーカードをコンピューターで初期化すると、本機やmicroSDメモリーカードに転送したドキュメントが表示されないことがあります。その場合はこの機能で初期化してください。 • 本機の内蔵メモリーまたはmicroSDメモリーカードを初期化すると、ドキュメントのダウンロードが停止します。 **ヒント** • 初期化する前に、残したいドキュメントはコンピューターやネットワークドライブにバックアップすることをおすすめします。

本体情報

設定項目	説明
[機器情報]	空き領域やソフトウェアのバージョン情報、機器番号、MACアドレスを表示します。
[商標/著作権情報]	商標や著作権に関する情報を表示します。
[認証情報]	VCCI自主規制措置運用規程に基づくマーク、および電波法／電波通信事業法に基づくマークおよび認証番号を表示します。
[使用許諾契約書]	ソフトウェア使用許諾契約書を表示します。ご使用の前に必ずお読みください。

シャットダウン

本機の電源を完全に切ります(シャットダウン)。

困ったときは

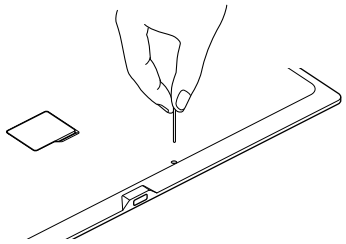
困ったときは

本機が正しく動作しないときは、次の項目を試してください。

1 本機を充電する。

2 ⏻（電源）ボタンを押して本機を再起動する。

3 画面がフリーズ（静止）した状態で⏻（電源）ボタンが効かないときは、RESET（リセット）ボタンを押す。



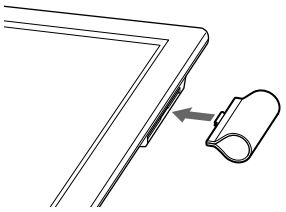
細いピンやクリップなどでRESET（リセット）ボタンを押します。

ご注意

- ブックマークやハイライト、付箋メモ、設定情報はリセットすると削除されることがあります。
- シャープペンシルの芯など先の壊れやすいものでRESET（リセット）ボタンを押さないでください。ボタンに詰まるおそれがあります。

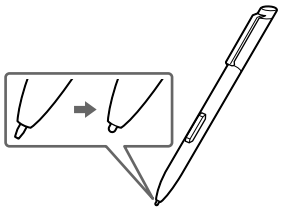
ペンホルダーを再装着する

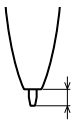
ペンホルダーがはずれたら、再装着してください。図のようにまっすぐに取り付けてください。



ペン先を交換する

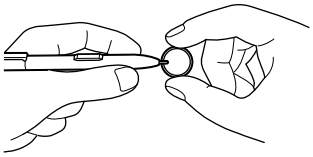
ペン先は使っていく間にすり減ります。ペン先が1.5 ㎜以下になったときは交換をおすすめします。替え芯と芯抜きは本機に付属しています。





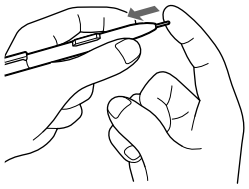
1.5 mm以下になったら交換

1 付属の芯抜きでペン先をはさみ、ペンからまっすぐ引き抜く。



2 替え芯の向きを確認して芯抜きではさみ、ペンにまっすぐ差し込む。

3 ペン先が固定されるまで指でしっかり押し込む。



ご注意

- 替え芯の交換時に、お子様が誤って飲み込まないようにしてください。ペンを口の中に入れると、ペン先やボタンが抜けて落ちることがあります。
- 過度な力を加えると、ペン先は早くすり減ります。

ヒント

- 本機を保護し、快適な操作をするために、ペン先は定期的に交換してください。
- 付属の替え芯を使い切ったときは、ソニーの相談窓口にご相談ください。

本機の症状

電源について

電源が入らない

- ドキュメントを転送するため本機をコンピューターに接続しているときは、本機を操作できません。コンピューターで接続を解除した後、本機からUSBケーブルを取りはずしてください。
- 本機が結露しているときは、電源が入らないことがあります。数時間待ってから電源を入れてください。
- 電池の残量が完全になくなっているときは、本機の電源を入れることができません。付属のACアダプターを本機に接続、または付属のUSBケーブルで本機をコンピューターに接続し、充電すると本機の電源が入ります。充電するためにACアダプターやUSBケーブルを接続しても電源が入らないときは、⏻（電源）ボタンを押してください。電源を入れたときに充電ランプが赤色で3回点滅した場合は、本機からACアダプターやUSBケーブルを取りはずし、再度接続してください。電池の残量が完全になくなっているときは、充電を始めてから電源が入るまでに5分ほどかかることがあります。

自動的にスリープモードに入る／電源が切れる

- 約1時間操作をしないと、省電力機能により自動的にスリープモードに入ります。さらに3日間*操作をしないと、電源が完全に切れます（シャットダウン）。省電力機能はオフにできません。

* 電池の残量がほとんどないときは、3日以内に電源が切れることがあります。

充電について

充電できない

- 充電には付属のUSBケーブル、およびACアダプター（PRSA-AC10）を使用してください（6ページ）。
  それ以外の使用については、性能および安全性を保証いたしません。
- 本機とコンピューターは付属のUSBケーブルで直接接続してください。USBハブを使用してコンピューターと接続した場合は、動作を保証いたしません。
- 充電が完全に完了しているか確認してください。電池アイコンが から に切り換わったら充電は完了です。（充電中は電池アイコンに残量は表示されません。）
- コンピューターに接続して充電するときは、コンピューターの電源が入っていることを確認してください。コンピューターの電源が切れていると充電されません。電源が入っていてもスリープモードやスタンバイモード、休止状態のときは充電されません。充電中はコンピューターがスリープモードなどにならないようにしてください。
- コンピューターがスリープモードになったまま放置すると、本機の電池が消費して本機がシャットダウンし、充電を継続できません。本機からUSBケーブルを取りはずし、コンピューターのスリープモードを解除してから、本機を再度接続して充電してください。
- 本機をノートパソコンに接続して充電するときは、ノートパソコンから充分な電源の供給が必要です。ノートパソコンを充電しながら本機を充電してください。

- 推奨温度の範囲内(5℃～ 35℃)で充電してください。推奨温度の範囲外で充電できないときは、本機からUSBケーブルを取りはずし、推奨温度の範囲内に戻してから、再度USBケーブルを接続して充電してください。

電池の消費が早く感じる

- 充電が完全に完了しているか確認してください。電池アイコンが から に切り換わったら充電は完了です。
- 本機を操作している周辺の温度が5℃以下だと、電池の消費が早くなることがありますが、故障ではありません。
- 本機はスリープモードでも電池を消費します。使用しないときは電源を完全に切ることをおすすめします。
- ブラウザーを使用していないときは (ホーム)ボタンを押してブラウザーを閉じてください。
- 電源を切った状態でも本機を長時間放置すると電池は消費します。使用する前に充電してください。
- ネットワークを使用していないときはWi-Fi機能をオフにしてください(39ページ)。
- コンピューターから本機にドキュメントを転送中に、コンピューターがスリープモードやスタンバイモード、休止状態になると、コンピューターに接続していても本機は充電されず電池を消費します。コンピューターの電源が入っていることを確認し、充電を完了してからドキュメントを転送してください。

画面表示について

画面が表示されるまで時間がかかる

- 極端に寒い場所では表示に時間がかかることがあります。推奨温度の範囲内(5℃～ 35℃)で通常表示に戻ります。

画面表示がされない

- 本機をリセットしてください(57ページ)。

文字が表示されない

- ユーザー定義の文字や特殊な記号は表示されないことがあります。

タッチパネルの反応が遅い

- 画面が汚れている可能性があります。めがね拭きなどの柔らかい布で画面を軽く拭いてください。

ピンチイン／ピンチアウトができない

- 2本の指以外が画面に触れていると動作しないことがあります。

ペン先と実際に書かれた位置がずれる

- 選択されているペンの持ち方設定が正しいかどうか確認してください。 (ホーム)ボタンを押し、[設定] ➔ [システム設定] ➔ [ペンの設定] ➔ [ペンの持ち方]の順にタップして確認します。
- ペン先の位置を細かく調整してください。 (ホーム)ボタンを押し、[設定] ➔ [システム設定] ➔ [ペンの設定] ➔ [ペン先の位置調整]の順にタップして調整します。

ネットワークの症状

Wi-Fiネットワークの接続について

Wi-Fiネットワークに接続できない

- 本機の電池の残量が少ないと、Wi-Fiネットワークに接続できないことがあります。本機を充電した後、再度Wi-Fiネットワークに接続してください。
- Wi-Fi機能がオンになっていること、および無線LANルーターが通信圏内にあることを確認してください。
- [Wi-Fi設定]画面で[更新]をタップし、利用可能なネットワークに接続してください。
- セキュリティ方式(WEP、WPA/WPA2 PSK、802.1x EAP)やIPアドレスが本機に正しく設定されているか確認してください。
- 本機のセキュリティ方式が無線LANルーターで対応しているか確認してください。また、無線LANルーターの暗号キーを確認してください。
- 公衆無線LANに接続するときは、ユーザー名やパスワードが必要になることがあります。正しいユーザー名やパスワードを入力してください。

- 無線LANルーターでMACアドレスのフィルタリングを使用するときは、本機で ⌂（ホーム）ボタンを押し、[設定] ➔ [本体情報] ➔ [機器情報]の順にタップしてMACアドレスを確認してください。その後、無線LANルーターに本機のMACアドレスを登録してください。
- 無線LANルーターのネットワーク設定が正しいか確認してください。無線LANルーターの設定については、無線LANルーターの取扱説明書をご覧になるか、ネットワーク管理者に確認してください。
- 本機と無線LANルーターとの距離が離れすぎている可能性があります。本機を無線LANルーターに近いところへ移動してください。
- 本機と無線LANルーターとの間に壁や金属、コンクリートなどの障害物があり、接続に悪影響を与えている可能性があります。本機を別の場所に移動してください。
- 本機の周りにある2.4 GHz帯の無線機器（コードレス電話や電子レンジ、Bluetooth機器など）から電波の影響を受けている可能性があります。それらの機器の無線機能をオフにするか、本機を別の場所に移動してください。
- 接続先のネットワークに障害が発生している可能性があります。ネットワーク管理者に確認してください。

Wi-Fiネットワークの一覧に無線LANルーターが表示されない

- 無線LANルーターでSSID（ネットワーク識別名）を表示しない設定（ステルス設定）にしているときは、無線LANルーターのSSIDが本機に表示されません。[Wi-Fiネットワークの追加]をタップして手動で設定してください（43ページ）。

ネットワークドライブについて

送信先が見つからない

- ネットワークに接続していることを確認してください（59ページ）。
- [送信先フォルダー一覧用パス]の設定、またはネットワークドライブ側に問題があります。ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- [返信]を選択した場合は、ファイル名を元に送信先が自動判別されます。ファイル名に含まれる送信先（47ページ）が送信先フォルダー一覧に存在しているか確認してください。

ブラウザーについて

Webページが正しく表示されない

- ネットワークが切断されるなどして、正しく読み込めなかった可能性があります。Wi-Fi機能がオンになっていることを確認し、ステータスバーでネットワークの電波状況を確認してからWebページを表示し直してください。
- 本機でサポートしていない機能を使用しているWebページの可能性があります。
- Webページの表示を拡大／縮小すると、画面が一時的に明るくなり、表示が見えづらくなることがありますが、故障ではありません。

ドキュメントについて

ドキュメントを表示できない

- ドキュメントのファイル形式が本機で表示できる形式かどうか確認してください（68ページ）。

[ドキュメントに戻る]が効かない／ブックマークが記憶されない

- 前回ドキュメントを閉じた後にドキュメントが変更･上書きされた可能性があります。

ドキュメントが見つからない

- 本機をコンピューターで初期化すると、転送したドキュメントが表示されないことがあります。本機の[メモリーの初期化]で初期化してください（55ページ）。

- コンピューターに接続しているときに、コンピューターで本機の「database」フォルダーにあるフォルダーやファイルを変更・削除しないでください。「database」フォルダーを編集すると、ドキュメントやノートが削除されることがあります。

注釈が付けられない

- ドキュメントが保護されているか、読み取り専用で開いているときは、注釈を付けたり、編集／保存／削除したりすることはできません。
- 以下の場合、ドキュメントは読み取り専用で開きます。読み取り専用で開いているかどうかはタブで確認できます。
  –ファイルが「読み取り専用」になっている。
  –内蔵メモリーまたはmicroSDメモリーカードの空き容量が少ない。
  –電池の残量が少ない。

付箋メモをペンで開くことができない

- 付箋メモを開くときは、指または、ペンのボタンを押しながら付箋メモをタップする、またはツールボックスで付箋メモを選択してタップしてください。

コンピューターとの接続に関する症状

コンピューターが本機を認識しない

- 本機を認識するのに時間がかかることがあります。
- 本機とコンピューターは付属のUSBケーブルで直接接続してください。USBハブを使用してコンピューターと接続した場合は、動作を保証いたしません。
- 接続しているUSB端子に不具合がある可能性があります。コンピューターの別のUSB端子に接続してみてください。
- 本機をコンピューターからいったん取りはずし、再度接続してください。
- 上記の項目を試しても解決しない場合は、本機をリセットしてください(57ページ)。

コンピューターから本機にドキュメントを転送できない

- 本機の内蔵メモリーやmicroSDメモリーカードの空き領域が不足している可能性があります。[本体情報]で空き領域を確認してください(56ページ)。空き領域が不足しているときは、不要なデータを削除してください。

microSDメモリーカードについて

microSDメモリーカードが認識されない／microSDメモリーカード内のドキュメントが開けない

- コンピューターで初期化したmicroSDメモリーカードは本機で認識できないことがあります。本機で初期化してください(55ページ)。
- microSDメモリーカードのデータを読み込むのに時間がかかることがあります。
- 本機で使用可能なmicroSDメモリーカードかどうか確認してください(64ページ)。
- microSDメモリーカードが正しい向きでセットされているか確認してください(11ページ)。
- microSDメモリーカードの端子が汚れているときは柔らかい布でやさしく拭いてください。

microSDメモリーカードにドキュメントを移動できない

- 本機の内蔵メモリーとmicroSDメモリーカードの間でドキュメントを直接移動することはできません。本機をコンピューターに接続して、コンピューターで移動してください。

ご使用上の注意

充電について

- 充電時間は電池の使用状態により異なります。
- 電池を充分に充電しても使える時間が通常の半分くらいになったときは、電池が劣化していると思われます。ソニーの相談窓口へお問い合わせください。
- 充電中は本体が温かくなることがありますが、故障ではありません。
- 充電中の本機やACアダプターに長時間ふれないでください。長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となります。また、衣類の上からでも長時間ふれたままになっていると、低温やけどになる可能性があります。

本機の取り扱いについて

- 本機を分解しないでください。感電の原因になります。充電式電池の交換、内部の点検および修理はソニーの相談窓口にご依頼ください。
- 本機の内部を改造して使用することは法律で禁じられております。
- 本機を落としたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけないでください。本機の故障の原因となります。
- クリップなどの金属物を、RESET(リセット)ボタン以外の端子部分に入れないでください。
- 以下のような場所に置かないでください。
  - –直射日光があたる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ
    変色したり、変形したり、故障したりすることがあります。
  - –ダッシュボードや、炎天下で窓を閉め切った自動車内(とくに夏季)
  - –ホコリの多いところ
  - –ぐらついた台の上や傾いたところ
  - –振動の多いところ
  - –風呂場など、湿気の多いところ
  - –磁石、スピーカーボックス、テレビなど、磁気を帯びたものの近く
- 本機やACアダプターを布や布団などでおおった状態で使用しないでください。熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。
- 本機を不安定な場所に置かないでください。
- ラジオやテレビの音に雑音が入るときは、本機の電源を切って、本機をラジオやテレビから離してください。
- 本機に水がかからないようご注意ください。本機は防水仕様ではありません。特に以下の場合ご注意ください。
  - –雨や雪、湿度の多い場所での使用
  - –汗をかく状況での使用
    濡れた手でさわると水濡れの原因となる場合があります。
- 本機をカバンやバッグの中に入れるときは、鍵などの突起物や硬い物の角が直接本体に当たらないようにご注意ください。持ち運ぶときは同梱のスリーブケースをご利用ください。
  - –画面表示部に強い力を加えると、電子ペーパー内部の表示素子が壊れ、表示不良となるおそれがあります。

ご使用について

- 本機は国内専用です。海外では国によって電波使用制限があるため、本機を使用した場合、罰せられることがあります。
- 本機を心臓ペースメーカーの装着部位から22 cm以上離してご使用ください。電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。
- 本機を医療機器の近くで使わないでください。
- 満員電車などの混雑した場所や医療機関の屋内では使わないでください。
- 飛行機内で使用する際は、離着陸時など、機内のアナウンスに従ってご使用をお控えください。
- ワイヤレス機能の航空機内でのご利用についてはご利用の航空会社に使用条件などをご確認ください。

- 本機を寒い場所から急に暖かいところに持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が生じることがあります。結露とは、空気中の水分が金属の板などに付着し、水滴となる現象です。結露が生じたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になります。
- 付属のUSBケーブル、ACアダプター(PRSA-AC10)以外の使用については、性能および安全性を保証いたしません。
- 本機は、VCCI自主規制措置運用規程に基づくマーク、および電波法／電波通信事業法に基づくマークおよび認証番号を画面に電子的に表示しています。これらのマークおよび認証番号は、下記の手順で表示することができます。
  ホームメニューにある[設定]をタップ➧[本体情報]➧[認証情報]
  本機の故障などにより表示できない場合はソニーの相談窓口までお問い合わせください。

本機での使用許諾契約書の表示について

- ソフトウェアの使用許諾契約書は本機の[設定]画面より表示することができます。
  ホームメニューにある[設定]をタップ➧[本体情報]➧[使用許諾契約書]の順にタップして表示してください。

ディスプレイについて

- 薄型軽量化実現のためディスプレイの材料には、プラスチックフィルムを使用しています。このため、光を当てると歪みのようなものが見える場合がありますが、故障ではありません。
- ディスプレイを強く押さないでください。画面にムラが出たり、故障の原因になります。
- 寒い場所でご使用になると、画像が尾を引いて見えることがありますが、異常ではありません。

Wi-Fi機能について

- 本機内蔵の無線LAN機能はWFA(Wi-Fi Alliance)で規定された「Wi-Fi(ワイファイ)仕様」に適合していることが確認されています。

無線の周波数について

- 本機は2.4 GHz帯を使用しています。他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本機の使用上の注意事項

- 本機の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。
  1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
  2. 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
  3. 不明な点その他お困りのことが起きたときは、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

2.4DS/0F4

この無線製品は2.4 GHz帯を使用しています。
変調方式としてDS-SS変調方式およびOFDM変調方式を採用し、与干渉距離は40 mです。

タッチパネルについて

- 画面や画面の枠を強く押したり、こすったりせず、軽くふれるように操作してください。
- 画面上に手を置いた状態で、ペンでの操作を行うことができます。そのため、画面にペンが近づくと、指でのタッチパネル操作が無効になります。

専用のスタイラスペンについて

- 必ず付属のスタイラスペンをお使いください。スタイラスペンはペンホルダーに入れて保管してください。
- ペンで人を突かないでください。
- 強い衝撃や振動を与えないでください。
- ペン先やペンのボタンに強い圧力をかけないでください。
- ペンを曲げたり、ペン先を押しつけたままにすると、誤動作および故障の原因になりますので、おやめください。
- 磁石など、磁気を帯びたものの近くには置かないでください。
- 本機のタッチパネル操作以外の用途に使用しないでください。
- 破損したペンは使用しないでください。

本機を廃棄するときのご注意

Li-ion

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取りはずしはお客様自身では行わず、ソニーの相談窓口にご相談ください。（ソニーの相談窓口の連絡先は最終ページに記載されています。）

お手入れについて

- 汚れたときは、柔らかい布（市販のめがね拭きなど）で軽く拭いてください。
  - –拭き取る際にめがね拭きなどの布に埃が付いていると本体に傷が付く場合がありますのでご注意ください。
- 汚れがひどいときは、薄い中性洗剤溶液をしめらせた布で拭いてください。内部に水が入らないようにご注意ください。
- シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。
- 汚れたペンで本機の画面を操作すると、画面に傷が付くおそれがあります。ペンは柔らかい布（市販のめがね拭きなど）で軽く拭いてください。

microSDメモリーカードについて

- 本機で使用できるSDメモリーカードはmicroSDメモリーカード（著作権保護機能（CPRM）には非対応）となります。また、本機では32 GBまでのmicroSDメモリーカードでのみ動作確認を行っています。ただし、すべてのmicroSDメモリーカードでの動作を保証するものではありません。

microSDメモリーカードについてのご注意

microSDメモリーカードをお使いになるときは、以下の点にご注意ください。

- microSDメモリーカードを挿入するときは、正しい挿入方向でスロットに入れてください（11ページ）。
- 下記の場合、記録したデータが消えたり壊れたりすることがあります。
  - –データの読み込み中や書き込み中（microSDメモリーカードアクセスランプ点灯中）にmicroSDメモリーカードを取り出したり、本機の電源を切った場合
  - –静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合
  - –コンピューターに接続しているときに、コンピューター上でmicroSDメモリーカードにある「PRIVATE/SONY/Digital_Paper」フォルダーを削除した場合
- microSDメモリーカードスロットの中に異物を入れないようにしてください。
- microSDメモリーカードが取り出せないときは、もう一度奥まで押し込んでいったん離し、取り出してください。
- microSDメモリーカードを持ち歩く場合には、必ず専用ケースに入れるなどして、静電気の影響を受けることのないようご注意ください。

- microSDメモリーカードのフォーマット(初期化)は必ず本機で行ってください(55ページ)。コンピューターで初期化すると、本機で使用できなくなる場合があります。すでにデータが書き込まれているmicroSDメモリーカードを本機で初期化すると、そのデータは消去されるので、誤って大切なデータを消去することがないように、ご注意ください。
- microSDXCカードはサポートしていません。
- ファイルシステムはFATに対応しています。exFATはサポートしていません。
- 小さいお子様の手の届くところに置かないようにしてください。誤って飲み込むおそれがあります。
- 端子部には手や金属でふれないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 次のような場所でのご使用や保存は避けてください。
  –高温になった車の中や炎天下など気温の高い場所
  –直射日光のあたる場所
  –湿気の多い場所や腐食性のある場所

同梱のACアダプター使用上の注意

置いてはいけない場所

使用中、保管中にかかわらず、次のような場所に置かないでください。故障の原因になります。

- 異常に高温になる場所
  炎天下や夏場の窓を閉めきった自動車内は特に高温になり、放置すると変形したり故障したりすることがあります。
- 直射日光のあたる場所、熱器具の近く
  変形したり故障したりすることがあります。
- 激しい振動のある場所
- ACアダプターを本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に設置しないでください。

使用について

- ACアダプターを使用する前には、必ず接続する機器の定格電圧、定格電流を確認のうえ、ご使用ください。
- ACアダプターの使用状態によって定格電流より過大な電流が流れた場合は、安全のためにACアダプターの出力電圧が一時的に途切れ、使用されている機器の電源が切れる場合があります。
- 火災や感電の危険を避けるために、ACアダプターを水のかかる場所や湿気のある場所で使用しないでください。
- ACアダプターは容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。
- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- 使用後は必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。
- コンセントから抜くときはACアダプターを持って抜いてください。
- ACアダプターの接点部に他の金属類が触れないようにしてください。ショートすることがあります。

商標について

本機に収録されているデータの一部または全部および本書に記載されている著作物(イラストや関連ドキュメント等)の一部または全部を無断で複写することは、著作権法で禁止されています。
また、個人としてご利用になるほかは、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。

- “Sony”および“make.believe”はソニー株式会社の登録商標です。
- 日本語変換は、オムロンソフトウェア(株)のiWnnを使用しています。
  iWnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2013 All Rights Reserved.
- 本製品は、フォントワークス株式会社のフォントを使用しています。
- Microsoft およびWindows、Windows Vista、Windows Mediaは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- “Macintosh”、“Mac”、“Mac OS”、“Lion”、“Snow Leopard”、“Leopard”、“Mountain Lion”は、米国Apple Computer社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. OpenSSL Licenseについて詳しくは、本機に収録されている「使用許諾契約書」をご覧ください。
- Wi-Fi, the Wi-Fi CERTIFIED logo, WPA, WPA2 and Wi-Fi Protected Setup are trademarks or registered trademarks of Wi-Fi Alliance.
- Googleは Google Inc.の商標です。
- Foxit PDF SDK Copyright © 2013, Foxit Corporation www.foxitsoftware.com, All rights reserved
- Portions of this software are Copyright ©2005 The FreeType Project (www.freetype.org). All rights reserved.
- This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

Program © 2013 Sony Corporation
Documentation © 2013 Sony Corporation

主な仕様

主な仕様

モデル

DPT-S1

基本情報

ディスプレイ	13.3型フレキシブル電子ペーパー 解像度 1200×1600ドット 16階調グレースケール
タッチパネル	電磁誘導方式ペン入力対応タッチパネル クリアタッチパネル(光学式)
内蔵メモリー容量／使用可能領域	約4 GB ／約2.8 GB
内蔵メモリーに保存可能なPDFの枚数	約2,800ファイル*1
インターフェース	microSDメモリーカードスロット*2、 マイクロUSB端子

電源関係

充電池		内蔵型リチウムイオン充電池 3.7 V DC、1270mAh
ACアダプター		定格入力電圧／電流:AC100-240V 50/60Hz 0.2A 定格出力電圧／電流:DC5V 1000mA
USB充電 充電時間		約3.5時間(コンピューターとの接続時)
ACアダプター充電 充電時間		約2.5時間(ACアダプター(PRSA-AC10)使用時)
充電池持続時間	動作時間	Wi-Fi機能オフ時:最長3週間*3 Wi-Fi機能オン時:最長2週間*4
	ページめくり数	約24,000ページ*5
動作および充電推奨温度		5℃～ 35℃

無線LAN*6

通信方式	IEEE 802.11b/g/n
使用周波数帯	2.4 GHz帯
暗号化	WEP、WPA/WPA2 PSK、 802.1x EAP
接続方式	WPS(Wi-Fi Protected Setup)／ 手動
Wi-Fi認証	対応

外形寸法／質量

外形寸法 (幅×高さ×奥行)	約233×310×6.8 mm
質量(充電池含む)	約358 g
USBケーブル	約1.5 m
主な付属品	スタイラスペン、ACアダプター、 USBケーブル、スリーブケース、 替え芯、芯抜き、クイックスタートガイド、基本操作ガイド*7、 取扱説明書*7、保証書

本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

*1 約1 MBのPDFファイルを1ファイルとし、PDFファイルのみを内蔵メモリーに保存した場合。

*2 microSDメモリーカード(2 GB以下)、microSDHCメモリーカード(32 GB以下)を使用できますが、著作権保護機能(CPRM)には非対応です。
microSDXCカードはサポートしていません。ファイルシステムはFATに対応しています。exFATはサポートしていません。

*3 以下の条件で使用した場合。
- テキストベースのPDFドキュメントを約2分／1ページで1日60分閲覧し、電池の残量が ～ の間1ページあたり10秒間、ペンによる手書き入力

実際の充電池持続時間は使用環境や機器の設定状態によります。

*4 以下の条件で使用した場合。
- テキストベースのPDFドキュメントを約2分／1ページで1日60分閲覧し、1ページあたり10秒間、ペンによる手書き入力

- ワイヤレススタンバイをオン
- 自動同期設定をオフ
- 1日に2度ネットワークドライブとドキュメントを同期
- 1週間に1度ネットワークドライブへドキュメントを送信

実際の充電池持続時間は使用環境や機器の設定状態によります。電波の弱い場所では、充電池持続時間が短くなる場合があります。
実際の使用時間は、お客様の通信のご利用環境や商品の設定によります。

*5 以下の条件で使用した場合。
- 約1.2秒／1ページの速度で継続してページをめくる
- Wi-Fi機能オフ

実際の充電池持続時間は使用環境や機器の状態によります。

*6 通信速度は、通信機器間の距離や障害物、電波状況、回線の混雑状況などにより変化します。DPT-S1は国内専用です。
Webページの閲覧や利用に制限が生じることがあります。また、Flashコンテンツの表示、動画の再生には対応していません。
サポートファイルフォーマットのコンテンツのダウンロードが可能です。
Webページによってはダウンロードできないことがあります。

*7 本機に収録されています。

サポートしているファイル形式

本機では、以下のファイル形式のデータを表示できます。ただし、ファイルサイズやデータの形式によっては、表示ができない場合もあります。(　)内はファイル形式の拡張子です。

ドキュメント

- PDF(.pdf)*

* PDF 1.7の仕様に準拠しています。

動作環境

OS*	バージョン
Microsoft Windows 8 (32/64 bit)	Windows 8
	Windows 8 Pro
	Windows 8 Enterprise
Microsoft Windows 7 (32/64 bit)	Windows 7 Starter(SP1 以降)
	Windows 7 Home Premium(SP1 以降)
	Windows 7 Professional(SP1 以降)
	Windows 7 Enterprise(SP1 以降)
	Windows 7 Ultimate(SP1 以降)
Microsoft Windows Vista (32/64 bit)	Windows Vista Home Basic(SP2 以降)
	Windows Vista Home Premium (SP2 以降)
	Windows Vista Business(SP2 以降)
	Windows Vista Enterprise(SP2 以降)
	Windows Vista Ultimate(SP2 以降)
Microsoft Windows XP(32 bit のみ)	Windows XP Home Edition(SP3 以降)
	Windows XP Enterprise(SP3 以降)
	Windows XP Professional(SP3 以降)
Mac OS X	OS X v10.8.3 Mountain Lion
	OS X v10.7.3 Lion(64 bit のみ)
	OS X v10.6.8 Snow Leopard(32/64 bit)
	OS X v10.5.8 Leopard(32 bit のみ)

* 日本語版標準インストールのみ。

以下のシステム環境での動作保証はいたしません。
- 自作パソコン
- 標準インストールされているOSから他のOSへのアップグレード環境
- マルチブート環境

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間については、保証書をご確認ください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

本書の「困ったときは」をご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

ソニーの相談窓口にご相談ください。お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。

- 型名（本体裏面に記載）
- 製造（シリアル）番号（microSDメモリーカードのスロットカバーの内部に記載）
- お買い上げ年月日

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。ただし、本機には消耗部品が含まれております。保証期間中でも長時間使用による消耗部品の交換は、有料になる場合があります。詳しくは保証書をご覧ください。

記録内容の補償はできません

お客様の記録したデータの破損（消滅）については、弊社は一切の責任を負いかねますのでご容赦ください。

バックアップのおすすめ

万一の誤消去やデジタルペーパーの故障による、データの消滅や破損に備え、大切な記録内容は必ずコンピューターなどにバックアップしてください。

よくあるお問い合わせ、窓口業務などはホームページをご利用ください。
http://www.sony.jp/professional/support/

業務用商品相談窓口

フリーダイヤル ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **0120-788-333**
携帯電話・PHS・一部のIP電話など
フリーダイヤルがご利用になれない場合 ・・・ **050-3754-9550**
FAX　**0120-333-389**（または**0466-31-2595**）
受付時間　9:00～18:00（土・日・祝日、および休業日は除く）

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1